新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價（一部五錢 一ヶ月壹圓）
廣告料金（普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢）
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話（編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三二〇〇）
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

北支全線猛進撃に
暴戻軍閥の崩壊近し
石家莊、太原早くも大動搖

【天津四日發國通】北支戰局頓みに進展し僅かに餘命を保つてゐた山西の空軍を潰滅し洛陽、徐州、蚌阜方面の敵空軍はわが空軍の絶對的優勢に恐れをなし北上し得ず、北支の制空權は完全にわが手中に收められ、一方地上部隊は津浦線では三日德州を攻略し、引續き潰走する敵を急追黄河間近かに進撃し、平漢線では新樂を突破し石家莊の堅壘に迫つてゐる、同地は正太鐵路の起點で、軍事交通上の要所として敵は死力を盡して防備したるも津浦線の潰亂と共に内部的に早くも動搖の兆あり、山西方面でも北から南へと着々要害を陷れ心臟部太原に近付きつゝある、かくて北支全線にわたつてわが空陸相呼應する猛進撃の前には如何なる堅壘も陷らざるなく暴戻なる軍閥の崩壞は日と共に近付いて來た

敵續々濟南方面に退却
山東平野前に皇軍士氣旺盛

【天津四日發國通】わが軍の占領せる德州城その後の状況を偵察のため〇〇根據地を飛び出したわが〇〇機の報告によれば、德州城内には未だ逃げ遲れた敵敗殘兵が潜伏してゐるので目下わが軍はこれを掃蕩中で、市内各所に火災が起り目下延燒中である、また德州西南方運河沿岸の武城方面はおびたゞしい出水のため縣城が水中に浮いてゐる有樣で、該方面には殆ど敵影なく、敵主力は遙るか後方臨淸西方八十キロに退却してゐるものゝ如くである、一方德州方面からの敗殘兵は津浦線により一路山東省の首都濟南へと自動車および鐵道にて後退しつゝあり、中央軍の强制により常にわが軍の矢面に立つことを餘儀なくされてゐた廿九軍敗殘兵は、引續く敗戰に今は全く戰意なく東南方に退却しわが軍の前方には殆ど敵影なく、山東省北端の要衝德州に入城せるわが部隊ははて知らぬ山東平野を前に士氣ます〳〵旺盛である

軍用列車（津浦線）十數輛を爆撃

【旅順國通】旅順要港部四日午前十時半發表＝第〇艦隊航空部隊は三日午後北支方面陸軍の猛追撃により大動搖を來せる支那軍に對し津浦線上韓莊、孟村縣（徐州北方十四粁）および三舖（徐州南方廿五粁）において敵の軍用列車十數輛に極めて有效なる爆撃を決行甚大なる脅威を加へつゝあり

空に陸に綴る不滅の戰史

寧武占領の激戰に
三輪中尉戰死す
勇名、察哈爾作戰軍に轟く

山西省を破竹の勢を以て進撃中の察哈爾作戰軍の長谷川部隊（寧武附近）は二日寧武北方の内長城線を占領したが閻錫山はこの線を以て山西最後の地なりと稱してゐたゞけにその望樓を近代的トーチカに改造し守兵に最後まで死守する旨を命令してゐたゞけに激戰となつた、この攻略に晉が方三輪亮供中尉（福井縣出身）は最高部の望樓に對し率先して先頭に立ち勇猛果敢なる突撃を敢行、遂に名譽の戰死を遂げたがこの中尉の行動に依つて同部隊は長城線一番乘りの榮譽を擔ひ他方長城線突撃を有利ならしめた

畏し博義王殿下
近く再び第一線の御軍務へ

【佐世保國通】畏くも上海戰線で御戰傷の御身を佐世保鎭守府司令長官々邸で御靜養中の伏見宮博義王殿下には御經過極めて御良好にて近く再び御乘艦第一線の軍務に就かせられる御豫定である

疾風迅雷の粟飯原部隊
山西高原を席卷

【大營鎭四日發國通】今次事變に於る最も華かな戰闘を行つたのはわが〇〇兵團の粟飯原部隊の活躍振りであつた、去る八月初旬の東灘城の戰闘を最初に懷來、宣化から更に山岳重疊たる山西高原に向け常に〇〇兵團の先頭部隊として疾風迅雷の勢をもつて山西共產軍を擊破し化稍營、廣靈渾源を拔き遂に廿八日には山西軍が必死の抵抗を試みた長城線の難嶮を突破して大營鎭に入城したが、その間激戰實に五十餘回重要占領地卅餘ヶ所にのぼり部隊長以下將兵全部は粟粥を啜り身にはまだ夏服、夏シャツのまゝ身も凍る山西曠原に野營する等言葉に絶する苦心をしながら輝かしい武勳を樹立したが、三日粟飯原部隊長を前線に訪れると一月半にわたる戰闘に衣服は色があせ髮は四寸位も伸びてゐるが元氣で左の如く語つた
〇〇旗の進むところ敵なく將兵ともに一致して實によく働いてくれた、その勇敢さは鬼神も泣く壯烈無比な働き振りで大和男兒の意氣を遺憾なく發揮してくれた全將兵はます〳〵元氣で意氣天を衝く勢である

小癪、反撃の敵機擊墜
天晴れ若鷲奮戰
河田少年航空兵殊勳

【天津四日發國通】わが空軍の連續的空爆に山西の敵空軍根據地太原飛行場は完全に潰滅したが、華々しい荒鷲部隊の活躍の中に猛鷲のやうな少年航空兵の輝ける殊勳が織込まれてゐる、去る一日わが空軍部隊は一齊に銀翼を連ねて長翔午後二時半頃太原飛行場の上空に雄姿を現はし悠々旋回するや、わが機を認めた敵は盛に高射砲を浴せたが、地上にあつた敵機七機はわが猛威に恐れをなして飛來せず、爆擊を加へ始めると地上を超低空で逃走しようとした、それとばかりわが機は一齊に下げ舵を取つて爆擊、機首に猛射を浴びせわが少年航空兵河田航空兵伍長（二二）もこれに混つて敵機に猛射を加へたがそのうち敵の一機が機首を上向けに反擊しやうとした、これを見た河田伍長は小癪なとばかり敵機に向ひ頭上から猛射壯烈な空中戰の後、見事敵機を擊墜した、わが空軍は敵機を殘らず破壞擊滅して凱歌を擧げて悠々歸還したが、同伍長の素晴らしい奮戰は少年航空兵の華として賞讃されてゐる、なほ同伍長は鳥取縣の出身である

早瀨部隊の猛進撃

【新樂四日發國通】去る九月廿四日保定を出發した早瀨部隊は追擊部隊に先んじて裝甲列車で一氣に平漢線を南下、廿七日には新樂に入つたが途中爆破された線路三、鐵橋三を修理しその上敵の退却部隊を攻擊、多大の損害を與へ目覺しい活躍振りを示した、同部隊は寨西店で裝甲列車一、新樂では裝甲列車一、機關車八、車輛二百、乘用自動車十四、トラック十を鹵獲した上廿五日沙河を渡涉退却中の敵を急追、銃劍で薙倒し敵の遺棄死體のみでも四十を數へ目覺しい快捷振りであつた、わが方の損害は廿五日〇〇の戰闘で防護車から乘り出して部隊を指揮してゐた秋山准尉が胸部に敵彈を受け早瀨部隊長から讓り受けた日本刀を握つたまゝ戰死したのと同廿七日木堂溝附近での賴上等兵の戰死あるのみである

三百米に低下、東鹿を爆擊

【〇〇根據地四日發國通】平漢、津浦兩線間における敵は連日に亘るわが軍の猛追擊のため獻縣より南に向つて續々退却であつたが、これら退却の敵が東鹿（獻縣西南方正定、德縣中央の要點）に集結しつゝあるを認めたわが空軍部隊は、四日午前七時半より〇〇根據地を出發し柴田部隊の〇〇機は〇〇大編隊にて柴田部隊長自ら先頭に立ち部下を指揮、折柄の密雲を衝いて東鹿上空に達し危險を冒し三百米迄低下して爆彈を投下した、部落にあつた敵の大軍はわが猛烈な爆擊に遭ひ忽ち混亂を來し東西南の三方に向つて潰走した、敵の受けた損害は甚大である

“戰死者極端に多し”
平漢線支那軍悲鳴あぐ

【新樂四日發國通】總指揮劉峙を始め關獲長、商震等中央軍中の巨頭が統率する正定、石家莊附近の支那軍は總勢約十五萬、その構築した陣地は東西卅里南北八里に亘る堅固を極めたものといはれるが、肝腎の將兵は連日の退却にくた〳〵に疲れ全く戰意を失つてゐる模樣である、わが靖鄕隊が靈山で得た百餘通の敵の軍事郵便をみても明らかにこれを物語つてゐる、その中で最も代表的なもの二つを擧げると左の如くである
▼保定を退却した一兵士の手紙　北支で絶對に負けないと云はれてゐた保定には日本軍の飛行機が毎日飛んで來るし砲彈は雨の樣に降つて來て味方はもう三分の一になつて了ひました、とても駄目です、私は既に千數百支里を步き、足が脹れて動けません、これから何うすることやら考へると情けなくなるばかりです
▼察哈爾から逃げて來た一將校の手紙　察哈爾から命令によつて河北省の曲陽縣まで退却しました、わが卅旅七百十八團はこれから津浦線に向つて退却します、私は幸ひに健全ですが戰死は極端に多く將來を思へば只暗澹たるばかりです

滿洲國人事

四日の定例國務院會議において左の人事を決定した
任建國大學教授（簡任二等）辻權作
錦州高等法院長 審判官 孫祖澤
齊々哈爾高等檢察廳長 檢察官 藏爾壽
吉林高等法院次長 審判官 吉野淑計
新京特別市行政處長 董陽
間島省民政廳長 金秉泰
依願免官（各通）間島省警務廳長 江口治
昇敍簡任二等 間島省警務廳長 江口治
依願免官
尙建國大學教授に任命された辻權作氏は本年五十九歲のきざかり、明治三十六年陸軍士官學校出身、昭和八年八月少將に累進豫備役となつた人である

木堂溝架橋工作進む

【平漢線東長壽四日發國通】黑石架橋部隊は三日午前十時裝甲列車で新樂驛を出發、新樂の東方木堂溝鐵橋に至り神田、田鎖兩部隊掩護の下に鐵橋修理中である、同鐵橋は退却した敵軍の手によつて三ヶ所爆破されてゐるが、同部隊は到着と同時に約十五米の川底に材料を運び冷たい秋風にさらされながらどし〳〵架橋は進捗してゐる

連雲港に敵軍

【〇〇基地四日發國通】わが海軍航空隊は連日に亘り隴海沿線各地の空爆に對し狼狽その極に達せる支那軍は、連雲港およびその附近一帶に數萬の兵力を集中し防禦陣の構築に狂奔してゐる

市街戰轉じ野戰へ
商務印書館の敵を攻擊
閘北一帶全く焦土と化す

【上海四日發國通】商務印書館の敵は四日朝十一時北四川路方面に追擊砲彈を浴びせ來り、これがためわが方一名の負傷者を出したが、わが〇砲隊もこれに反擊を加へ、北四川路一帶は彼我の砲聲とゞろき激烈な市街戰と相俟つて悽慘な氣に包まれてゐる
【上海四日發國通】四日午後一時わが海軍機〇機は再度商務印書館の上空に現れ敵陣地に猛烈な爆擊を敢行した
【上海四日發國通】わが海軍航空隊の連續的空襲のため閘北の淞滬鐵路と敵の第二線陣地たる寶山路までの間の家屋は殆んど全部叩き潰され僅かに商務印書館の八階建の殘骸のみがぽつんと取殘されてゐる、六年前の第一次上海事變後漸く復活して最近人家稠密となり敵の有力な防禦陣地となつたものだが、又も徹底的に破壞されて廢墟となり見渡す限りの平地となつた、數日前わが陸戰隊によつて續けられた困難極まる市街戰は忽ち變じて野戰となると云ふ有樣で敵は商務印書館と寶山路トーチカの間を地下道で繫ぐ以外には據るべき陣地を失ひ陸戰隊の各部隊は直接商務印書館の敵と相對する事となつた

崇德女學校を占領

【上海四日發國進】わが陸戰隊佐野部隊は四日朝來閘北敵要地を奪取し攻擊前進を續けてゐるが、午前十時二十分敵の前線根據地崇德女學校の堅壘を占領して意氣ます〳〵昂り更に猛進を續けてゐる、情報によれば、敵軍動搖の色著しく閘北の敵の一掃は既に目睫の間に迫つてゐる

鐵路管理局砲擊

【上海四日發國通】陸戰隊〇砲隊は四日朝九時半砲門を開き鐵路管理局に一齊に砲擊を浴びせた、着彈極めて正確にしてさしもの敵が據點とたのむ同建物は一彈ごとに姿を變へてゆく

楊家村陣地を猛攻
三軒家を占據す
池田隊長壯烈な戰死

【羅店鎭四日發國通】去る廿七日以來一週間に亘つて和知部隊が猛襲を加へつゝある羅店鎭西方楊家村陣地は嘉定街道を扼する重要陣地だけに敵は此方面に重砲、山砲、迫擊砲隊をはじめ六十七師の主力を集中し三重の防禦線と二つのクリークに據り頑强に抵抗を續けてゐるが三日午後四時半池田、坂口兩部隊の決死的奮戰をもつて遂に煉瓦塘クリーク上の敵陣地並に楊家村東方の三軒家を占據、四日拂曉來敵の逆襲を反擊、敵を潰滅せしめ同村攻略は目前に迫つた、なほ三日の戰闘において〇〇隊長池田源信少佐（高知縣出身）手島義行少尉、〇〇隊唐澤治大尉ならびに〇〇隊澤本勝大尉等が壯烈な戰死を遂げたのをはじめ死傷百餘名を出した

遂に楊家村占領！
南方吳家宅も確保

【上海四日發國通】和知部隊は四日午後一時一週間に亘つて頑强な抵抗を續けてゐた楊家村の敵大部隊に潰滅的打擊を與へ同部落を確保すると同時に南方吳家宅をも占據し、前面の敵を追擊中である、又永津部隊は午後二時頃萬年橋の敵陣地を陷れた

加納部隊戰死者

【上海四日發國通】加納部隊戰死者、三日軍曹牧田房雄、

敵密集部隊を空爆

【上海四日發國通】四日午後十時艦隊報道部發表＝海軍航空隊は四日終日に亘り動搖の色大なる敵軍に對し反復これを空襲し、馬陸鎭東北方において退却中の敵密集部隊および大場鎭、眞茹驛間道路を退却中の敵軍に對し爆擊を敢行せるほか閘北、江灣鎭、眞茹鎭、大場鎭の敵陣地に大動搖を與へたり
【羅店鎭四日發國通】わが航空隊は四日午前八時〇〇部隊前面の敵密集部隊に對し大爆擊を行ひ潰走中の敵に潰滅的大打擊を與へた
【上海四日發國通】眞木大尉西岡、相生兩中尉指揮の海軍機〇機は、陸軍の作戰に協力し、四日終日大場鎭、羅店鎭附近の敵陣地を爆擊した、なほ大場鎭は連日にわたる空爆により東部の一角を殘すのみで殆ど廢墟と化してゐる
四日一等兵山口德二

后六時發表

【上海四日發國通】四日午後六時〇〇發表＝（一）高橋、佐藤各部隊は羅店鎭西方に於て敵陣地を擊破し小瀋南北の線に進出、更に當面の敵を西方に向ひ壓迫中なり（二）和知部隊正面において三日優勢なる敵部隊の逆襲ありしも全部隊勇戰奮闘これを擊退し四日朝來更に當面の敵を西方に急追中なり（三）〇〇部隊は四日朝來前日の攻擊を續行し上海街道より西方約三キロ萬年橋南北の線に進出し、續いて當面の敵を西方に壓迫中なり（四）吳淞クリーク北岸に進出せる福井部隊は四日午後三時崇明塘の敵陣地を奪取し更に對岸の敵に對し攻擊中

思ひ上つた廣東軍を
徹底的に膺懲
〇〇司令官艦上談

【軍艦〇〇四日發國通】南支方面において縱橫の活躍をなし着々遮斷實效を收めつゝあるわが〇〇隊司令官〇〇提督は軍艦〇〇艦上において左の如く語つた
支那船の海上交通を監視し軍需品の支那に入るのを防止してゐるが、われ〳〵は我海軍に對して邪魔する支那砲臺および艦艇を擊破してゐるばかりでなく、未だ日本の威力を知らず思ひあがつてゐる南支方面、就中廣東軍に對しその誤れる抗日意識を擊破猛省せしむる筈で、廣東軍は今日なほ第一次上海事變では支那が大勝利を得てをると誤信してをり、しかも支那革命發祥の地廣東を護るものと自惚れてゐるのであるから今後廣東に對して徹底的膺懲の砲彈を浴せその抗日戰意を根こそぎにする決心である

神吉次長京城へ

向ふ筈である
治外法權撤發に伴ひ滿洲國に引繼がるべき滿洲國内における鮮總督府の各種施設就中教育施設、社會施設、產業施設等の引繼準備については滿鮮兩當局間の大綱的取極めに基きこれが細目につき協議するため神吉總務廳次長は五日午前八時新京飛行場發京城へ赴き五、六兩日朝鮮總督府において開催される打合會に出席するが滿洲側出席者は神吉次長の外皆川教育司長、高倉參事官その他で神吉氏を除く出席者は三日新京發列車で赴城した

滿洲移民訓練所
視察團來京

拓務省淺川技師を團長とする滿洲移民訓練所責任者の滿洲移民地視察團一行廿六名は四日午後九時卅五分新京驛着列車で來京、滿拓公社はじめ移民團關係者多數出迎裡に直ちに大和通太平旅館に入つたが淺川團長は一行を代表し左の如く語つた
先遣隊を入れて第六次まで滿洲に移民を送り出し、その後の移民地における各移民團の實際の生活情況を具さに視察し、今後の移民派遣の參考に資したいために各府縣の滿洲移民訓練所責任者を選拔して來たが、移民事業については種々贊否を稱へる人があるが、我等は飽くまでも國策としてこれを成功させるため努力してゐます、新京では滿洲拓植公社で移民事業と移民地の現情について說明を聽き更に第一次より第五次まで約三週間の豫定で視察しその實情を知りたいと思つてゐます
なほ一行の在京中の豫定は五日新京神社、忠靈塔參拜、關東軍司令部訪問、拓務事務局滿拓公社訪問、康德會館屋上より新京の國都建設狀況を展望、產業部を訪問、六日は公主嶺農事試驗場見學の後新京市内ならびに南嶺、寬城子の古戰場の視察をなし、七日午後七時〇分發列車で哈爾濱に

河本滿炭理事長

かねて東上中の河本滿炭理事長は當社のシンジケート團の組織に關し東京方面にて關係各方面と折衝の結果金融業者との了解を得て近く結成されることに決定したので五日午前八時着列車で歸京した

硯滴

内地の銃後の國民は正に眞劍だその應召美談には腸を斷たれるやうなものがあとからあとへと傳へらる▼中にこんなのもある自分が應召されて出て行けば生還は期し難い遺つた家族に迷惑をかけてはならないと田畑を賣つて借財を整理してから出て行つた▼殘された中學一年在學の伜は若し父が戰死すれば中學などへ行つてゐたのでは間に合はぬ▼直ちに明日からでも腕一本で母を養へる途を考へねばならぬと少年の羨む白線の制帽を拋つて實踐農學校に轉校した▼その母は其の日から耋は野良仕事夜は附近の着物を縫ひなどして家計を切り盛りし▼軍人後援會から貰つた金は一文も手をつけず國防獻金したといふ美談が北海道にある▼これは一例だが擧げれば全部が全部感激篇ばかりだ▼それに比べて滿洲では親父は精神總動員講演を聞くより料亭で藝者遊びをする方がましだといひ▼子供は制帽を懷中にねじ込んでカフエー通ひをやる奴はホールでも徹夜する▼それが人前では一人前非常時呼ばりをするのだから聞いてあきれる

社說　今次事變と滿洲經濟

一

今次事變は滿洲經濟に對して直接間接に大きな影響を與へてゐる。滿洲の產業開發五ヶ年計畫は本年度より實行に移されてゐるのであるが、事變公債が內地金融市場を壓迫するに至つたゝめ、對滿開發資金の供給が困難となつてゐる事實の如きその第一のものであらう。開發計畫も戰時體制化に順應した修正を加へられるであらう事が考へられる。しかし戰時に需要の激增する鐵、石炭、石油の如きはむしろ完成を急ぎ、計畫を擴張する必要が生じてゐる。これらの建設、增產資金をいかにして賄ふかゞ大きな問題なのである。

二

北支に於ける戰線の擴大と後方治安の確立に從つてこの方面に於ける滿鐵の國策的負擔が巨額に上るであらう事も必然である。ところで滿洲五ヶ年計畫の資金調達さへ懸念されてゐるのであるから、北支に於ける活動資金の如きは恐らく滿洲の鐵道收益で差當り賄ふ外ないかと思はれる。たゞ日本の戰時體制的資金統制は、重工業の日滿一體的擴充を主要な目標とするから滿洲に於ける重工業所要資金を導入する事は困難でない筈と見られるのである。その具體的方法として日滿間に物資クレヂットを設定するといふ案が考究されてゐるといふ事は注目してよいであらう。年々對滿投資の七、八割に上る日本還流資金を國內にチェックして產業開發資金に充て、增產物資の對日輸出によつて決濟をするといふ案は示唆に富むと思はれる。尤も日本にとつて當面必要なのは、圓爲替の低落を防止するための受取勘定である。だから日本の貿易を强力に統制して入超を防壓し、滿洲國產業開發に必要な物資を日本の輸入を增大せしめぬやうな方法で調達する事が現實的な對策として要求される。クレヂット設定の意義が此處で重要性を持つのである。

三

滿洲國としての當面の急務は、特產その他農產加工品の海外輸出促進に大いに努力する事である。資金の現地調辨といふことも、民間の蓄積額が餘り期待されないのであるから、政府の公債政策と歲入增徵策によらねばならないであらう。結局それは、國內の機構を戰時的に再編成し、國內の民間資金の吸收を圖る事が極めて肝要となるのである日滿を一體とする國際收支の改善を積極的に助長することが當面の最も有效な對處策である。滿洲經濟力の總動員といふことも事變の推移に應じて行はれざるを得ないであらう。日滿一體の戰時體制樹立これは現下の情勢が要求する必然的なコースであり、滿洲經濟の諸問題もこの線に沿つて解決されて行くべきである

治法撤廢につき 鮮滿最後的協議
けふから總督府で開く

【京城國通】滿洲國における治外法權撤廢に伴ひ總督府所管にかゝる在滿朝鮮人の諸施設も滿洲國に移讓されることゝなりその大綱については鮮滿兩當局間に既に諒解が遂げられてゐるが、一般行政、教育、產業其他殘された細目協定につき兩當局間に最後的取極めを行ふべく滿洲國側皆川教育司長、高倉參事官以下各關係官十一名は四日午後二時卅一分着列車で來城、總督府當局と重要打合協議を遂げることゝなつた、同協議會は五日から三日間總督府で行はれるが、既に諒解濟みのことゝて圓滿に進捗をみるものと豫想されてをり、在滿百萬の朝鮮人に對して滿洲國自ら保護指導の手を差し延べんとする劃期的協定の成立を齎すものとして注目されてゐる

日滿一體の國際收支へ
滿洲國の爲替管理改正で

日本の爲替管理强化に步調を合せて滿洲國においても康德二年十二月十六日施行の爲替管理法中の一部を改正する事となり、右改正案は四日の國務院會議を通過、參議府の諮詢を經て十四日頃公布、即日實施することになつた 同改正の骨子は日本を除く第三國に對し

一、輸入爲替許可制の採用
二、無爲替輸出入の管理
三、證券の輸出入管理
四、信用狀取得の取締
五、國外送金の取締强化

を行ひ、輸入爲替許可制は一ヶ月を通じて一千圓以上は許可を要することになつてゐる これによつて滿洲國より第三國への資本逃避は完全に防止し得られるので、日本の對滿洲國爲替許可制が撤廢され、滿洲國商品の對日輸出を旺盛ならしめるとゝもに日本の對滿投資を容易ならしめ日滿を一體とせる國際收支の强化に資するものとみられる

國務院會議 可決法案

四日の第五十五次定例國務院會議は午後二時より開催され左の諸法案が上程可決された

一、資源調查法、資源調查法施行令
わが國における人的および物的資源の統制運用計畫の設定および遂行に必要な調查資料を蒐集整理するため基礎的立法を確立し國家總動員計畫および產業年次計畫の設定および遂行に資せんとするものである

二、爲替管理法中改正の件
現下の經濟情勢においては國際收支の改善對外爲替相場の維持のためこれに對して善處を要すること急にしてこゝに現行爲替管理法を强化し現勢に對處せんとするものである

筑紫前參議 新京發歸國

過日の國都建設記念式典に參列した前參議府副議長筑紫熊七中將は張國務總理大臣、臧參議府議長はじめ日滿官民有力者多數の見送りを受けて四日午前十時發はとで大連經由歸國の途についた

アルゼンチンの女醫から 從軍を志願

【東京國通】正義の師を進めてゐる皇軍の活躍に感激して在留外人の陸軍省への獻金は日毎に激增してゐるが、三日朝アルゼンチンの一女醫から陸軍大臣宛に從軍看護婦志願の熱誠溢るゝ手紙が齎き國境を越えたこの濕い友情に杉山陸相は感激してゐる、この特志の女醫はアルゼンチン・アグライ市に住むラトドカ・イワノウイッチさんで、手紙の內容は左の如きものである

私ことブルガリア生れの女醫にて一九二三年ドイツ・ミュンヘン醫科大學を卒業致しアルゼンチンへ來り開業致し居るものにこれあり候が貴國に對する共感止み難く何かお役に立つべきところこれあり候はゞ何卒御採用被下度御願申上候

英、佛政府の通牒 伊に手交す

【ローマ二日發國通】ローマ駐劄英國大使パース卿は二日チアノ外相を訪問、スペインの問題を中心とする英佛兩國政府の通牒を手交した、チアノ外相はムッソリーニ首相と相談の上何分の回答を行ふ旨約束したと云はれる、イタリー政府がドイツの參加なくしてはスペイン義勇軍撤收問題の協議を拒否することは既に決定的とみられるが、英、伊兩國會議が近く開催されんとしてゐるのでイタリーの回答は重大視されてゐる

日本から 割愛の十萬圓は 軍警慰問に
國境隊には使者を派遣

日本國民の赤誠の結晶たる多額の恤兵獻金の中十萬圓が陸軍省の好意により滿洲國軍警慰問に割愛されたことは既報の通りであるが、治安部においてはこれが使途および配分に關し協議中のところ、いよ〱北支および國內治安維持に活躍中の國軍將士ならびに警官に對し恤兵慰問金として給付することに決定、最初の傳達使として顧問石井中佐および世垣上尉が來る六日新京發承德始め古北口、密雲、北平、宣化等に赴き各地駐屯の國軍第一線部隊にこれを傳達するとゝもに盟邦國民の眞心を傳へて將士を親しく慰問することゝなつた、なほ北滿國境方面警備の國軍および國境警察隊にも近く使者が派遣される筈

聯盟總會愈よ 五日閉會
結局日支問題には頰被りか

【ジュネーヴ三日發國通】第十八回聯盟總會はいよ〱五日をもつて閉會の見込みであるが、日支紛爭に對しはじめから頰被り的態度をとつた總會は結局紛爭に對し何等特定の行動に出ることなく終幕するのではないかと見られるに至つた、右につき某有力國代表筋は左の意見を洩した

總會は日支紛爭に對してはスペイン內亂の場合と同樣何等特定の行動に出ることなく閉會することゝならうそのかはりこれでは一寸面目がたゝぬからスペインおよび極東の事態を審議するため特別理事會が召集されることになるだらう

一方日支紛爭に對する聯盟の態度を決すべき勸告案は廿三國諮問委員會の小委員會でラトヴイア代表ムンテルス外相に起草を委囑、既に脫稿したといはれるが、聯盟內には日本に對し侵略國なる言葉の使用を躊躇する空氣が濃厚だから結局この言葉は避け同樣の槪念を傳へるため外の言葉を使用することによつてひとまづ片付けることにならう

反日大會出席のカ大僧正に 聖公會員警告

【東京國通】五日ロンドンのニュース・クロンクル紙主催の反日大會にカンタベリー大僧正が司會者として出席するとの報に同宗派たる日本聖公會四萬五千の信者、百六十人の宣教師は非常な衝動を受け聖公會では取敢ず大僧正の反日大會出席は事實なりや否や、充分自重されたいとの問合せ電報を發したが、二日午後緊急監督會議を開き對策協議の結果大僧正の地位にある者が支那側の一方的情報に基きかゝる政治的公開の席に臨席するは輕擧の誹りを受くべく日本における教會は大僧正の態度に甚だしく憂慮、困惑しつゝあり、大僧正がその決定を再考されんことを乞ふとの强硬な抗議文を決定、直ちに日本聖公會總裁サムエル・ヘーズレット（英人）の名をもつてカンタベリー大僧正に警告を發した、一方全國四萬五千の信徒も別個に抗議文を突付くべしとの硬論昂まり目下協議中

浦鹽の對日感情 最近急に緩和す
日本の不動の決意反映か

【敦賀國通】三日ウラジオから齎された情報によれば、ウラジオを中心とするソヴィエト極東地方では最近對日空氣が著しく緩和した、其證左は過般六十餘隻の拿捕漁船を全部釋放し、或は本年五月以來ソ聯當局に對し出國查證を要求中にも拘らず許可されず剩へ常に身邊に鋭い監視の眼が注がれ身の危險さへ感ぜられた商船組ウラジオ支店勤務員西田、中村兩氏に對して先月以來突如として查證許可が下る等一再に止まらず、在留邦人達は心密かに薄氣味惡さを覺えてゐる、從來と打つて變つた對日感情緩和の眞相は未だ判明しないが、國內不統一に加へ支那事變をめぐる日本の動し難い固い決意が反映してゐるのではないかとみられてゐる

新疆省に侵潤せる ソ聯の魔手

【ベルリン三日發國通】八月下旬アフガニスタンのカブールを經て甘肅省西安へ歐洲連絡航空路開拓に成功したルフト・ハンザ會社のダモイ號乘組の技術部理事レオン・ゴブレンツ、飛行士ウンズフト、機關士キルフヒノフの三氏は歸途新疆省に不時着、一ヶ月間監禁された後九月二十六日釋放され三日正午ベルリン近郊テンペルス・ホーフ飛行場に歸着した、ゴブレンツ氏は新疆省の政治情勢につき次の如く語つた

新疆省に不時着後われ〱を捕虜としたのは回教系の支那將軍の部下であつたが當時あたかも內亂の最中だつたらしく四週間後引出されたがその時は別の將軍が君臨してゐた、われ〱を輸送するトラックはソヴィエト製であつたほか、現れて來た外人將校はその態度および言語から明かにソヴィエト人であることが看取された、ソヴィエト將校はわれ〱が世界航空界に有名な新空路開拓者なるを認め虐待出來ぬと感じたらしく廿四時間內に出發を命じた、そこでわれ〱は四週間雨ざらしの機體に手入を施し一の發動機は故障のまゝ六時間後に出發した譯で新疆省南端はソヴィエト系支那將軍が優秀なる武器で他を壓倒中だとの印象をうけた

圖佳線石峴に 電話局開設か

東洋パルプ工場の出現する圖佳線石峴では住民の增加に伴ひ電々の電報電話局の開設要望が擡頭して來たので、九月下旬電々新京管理局から佐藤營業課員が來圖し石峴の現場につき實地調查を重ねてゐたところ、大體電話の特設希望者は內地人十三戶、半島人十戶、滿人六戶ほかに官公署側で四ヶ所の三十三ヶ所、合せて六十二個の要求があるので大體において新設と內定した模樣である

各共和國幹部 續々罷免さる
スターリン民族政策の失敗

赤の獨裁王スターリンの肅正工作は依然ソ聯全土の各層にわたり、峻嚴に繼續され全國民をして極度に震駭させて居り、昨年以來罷免された聯邦內共和國の人民委員會議長（大統領）は十名、中央執行委員會議長（首相）は五名におよぶといはれてゐるが、最近においてはこれ等大統領、首相級はもとより反革命ならびにブルジアョ民族主義者或はその庇護者の名のもとに檢擧處分される各共和國の人民委員に至つては枚擧に遑なく、八月中旬以來その主なる者のみにても左の如き多數に上つてゐる程であるが、右は革命後廿年ソ聯國內民族統一の困難と失敗の累積は遂にスターリンをしてその抱懷する民族政策の一大轉換をなすなきに至らしめた結果であつて、しかもこれら罷免された各共和國及び黨幹部の後任にはスターリン直系の黨員をモスクワ或はレーニングラードより派遣して各共和國をスターリン派一色に塗り換へつゝあるため、これ等諸民族の不滿爆發による國內紛爭は今後ソ聯全土にわたつてますます頻發されるものとその成行を注視されてゐる、八月中旬以後における各共和國幹部の罷免された者左の如し

△バシキール共和國
黨第一書記　ヴイキン
黨第二書記　イサンチユーリン
人民委員會議長　ブラシエフ
同　議長代理　ダウトフ
計畫委員會議長　ダウト
共同經營人民委員　チアンーチユーリン
中央執行委員會書記　カリメチエフ
農務人民委員　アスハブーリン
同　代理　トウアトウリン
民族文化研究所員　アマンターエフ
黨委員會宣傳部長　アブダキーロフ
黨機關指導部長　ガーリン

△カレリヤ共和國
黨委員會工業部長　サツクユーズ
首都ソヴイエト議長　ガルキン
地方工業人民委員　シユーブ
クラスナヤカレーリヤ（黨機關紙）編輯次長　グラトートフ
黨第一書記　ニコリスキー
中央執行委員會議長　アルヒーコフ
中央執行委員會書記　イクコーネン
保健人民委員　サヴオードフ

△ウズベック共和國
聯邦共產黨中央委員黨第一書記　イクラモフ
タシケント市長（首都）　ターチエフ
同　代理　ミルハーミツド
黨第二書記　バルタバーエフ
黨中央委員會農務部長　シルハーメツド
首都ソヴイエト書記　カーリツベコフ
共和國檢事　ベリエフ
同　クレスチヤニノフ
ブラウダウオストカ編輯長（黨機關紙）　ハサノフ
黨中央委員會宣傳部長　ウスマーノフ
同文化啓蒙部長　ベレーギン
黨第二書記　ツエヘル

△タヂツクスタン共和國
黨第一書記　サドンツ
黨第二書記兼地方工業人民委員　ブドラエフ
農務人民委員　シリノフ
前地方工業人民委員　アジムヂヤノフ
黨中央執行委員會農業部長　ハブロフ
人民委員會議長　ラヒンバエフ
輕工業人民委員　マサイドフ
文化人民委員　ハサノフ
黨中央執行委員會教育部長　アブデイノフ
文化人民委員代理　リボフスキー
同　ワシリエピツチ

五臺山地理的懷古（其八）
大宮權平

支那全土に於て佛菩薩四大靈場として天下周知の文殊の五臺山、普賢の峨嵋山、觀音の普陀山、地藏の九華山、其の隨一たる五臺山は我平安朝時代より佛徒の憧憬、佛天の秘境として尊崇せし名山なり、近年踏查實測に因り得たる槪況は、北臺尤も高く三、七七〇米、中臺三、七三〇米、東臺三、六六〇米、西臺三、六三〇米、南臺三、五三〇米の五嶽圍繞し其溪流の衆合する中央低部に大顯通寺、塔院寺菩薩頂、羅睺寺、圓照寺等尤も著名にして今尙輪奐の大伽藍あり、其他無數の堵堂溪谷に點在す、其水東南流して射虎河又淸水河と稱し滹沱河に注ぐ

北臺は叫斗峯靈應寺、中臺は翠巖峯演教寺、西臺は桂月峯法雷寺、東臺は望海峯望海寺南臺は錦繡峯普濟寺として著名なり、文殊師利に因みて總稱淸凉山と呼ぶ、現在に於ては道教徒に紫府と呼び喇嘛教徒は黃教大喇嘛化身の靈域として宮觀及喇嘛廟散在し、漢人は勿論、塞北、西套の崇人隨喜渴仰夏季は絡繹絕ゆるなし交通路としては太原より北上し五臺縣を經て東北向入山するを本道とすれども河北省より登山する者は正定より西北行阜平縣より長城嶺口龍泉關を經て射虎河畔に沿うて登山す、此道は前淸康熙帝及文殊の化身と自認する乾隆帝の進香路となる、由來滿洲朝庭には深き緣故あり、太宗崇德七年西藏の達賴班禪兩大喇嘛の朝貢使者伊喇散胡圖克圖盛京に至る、太宗親ら門外に迎へ優遇したり、此時の齎書に太宗を尊んで曼珠師利大皇帝とあり、之より轉音して滿洲の名稱となれりとの一說あり兩三年來太原より忻縣、定襄縣を過ぎ滹沱河畔河邊村（閻錫山豫定の墳墓計畫地）迄鐵道開通せり、五臺の中心市街は臺懷鎭と呼び四方の僧俗信徒蝟集殷賑しつゝあり、日本佛教に關し最も著名なる事蹟は嵯峨天皇弘仁十一年（距今一一一七年）靈仙三藏登山在住八ヶ年にして寂す、此間に於て淳和天皇天長二年、二月渤海朝貢使高承祖に隨伴したる僧貞素に、天皇より我入唐僧靈仙に賜ふ、黃金百鎰を托せらる、貞素は渤海より登臺の機を待つこと四ヶ年漸く唐太和二年四月詣る靈仙遷化の翌年なりき、七佛教誡院に哭し並序を刻して去り歸途塗物浦（旅順より安東に至る沿岸或は其附近島嶼ならん現地未詳）に於て颶風に遭遇し船諸共溺沒したりと傳ふ斯かる事故は日本朝庭にては杳として不明なりしが仁明天皇承和七年（距今一、〇九七年）唐開成五年七月三日叡山の僧慈覺大師登臺の際貞素の刻文を發見し漸く分明したり、入唐求法巡禮行記に明記しあり、其他圓覺、圓珍、惠蕚（浙江省舟山列島の普陀山觀音靈場開山として有名僧）惠雲宗叡滸然寂昭（圓通大師諸國石橋の旅僧及名畵西園雅集に列せる緋衣の僧として有名）成尋（距今八六五年）以上約二百七八十年間は日本の佛徒にして登臺の榮冠を有する者頗る多數なりしも宋末より元明淸時代は殆んど中絕し近代に及んで伊東忠太、市村贊治郎、常盤大定各博士外有名無名各方面專攻者の登攀する者尠からず、尙近き將來は一層頻繁となるならん、古代に在つては信仰一念身命を賭して僅に險難路を凌ぎ登詣したる靈場も今や皇威邊土に光被し容易に探查し得るに至れるは寔に聖代の餘光として感謝に餘りありと謂ふべし（一二の一〇の三）

附記　西臺の西麓より發源西流して代縣附近にて滹沱河上流に合する悍斯水と稱する小流域には秦李斯が詔を矯めて始皇の長子扶蘇を殺せし地として後世此の河名となり今に襲用しつゝありといふ

支那語通譯募集

一、採用人員　今次事變の爲約二百名
二、志願資格　前回受驗せさる滿二十一歲以上滿四十五歲以下の內地人にして滿鐵三等程度以上の能力を有し身體强健なる者
三、試驗科目　會話、讀法、試問
四、試驗日時場所

日時	場所
十月十一日午前九時より正午迄	新京關東軍酒保俱樂部
十月十二日午後一時より三時迄	吉林小松原部隊本部
十月十三日午前九時より正午迄	哈爾濱安井部隊本部
十月十四日午前九時より正午迄	齊々哈爾憲兵隊本部
十月十一日午前十時より正午迄	四平街大澤部隊
十月十二日午前九時より正午迄	奉天岩松部隊本部
十月十三日午前九時より正午迄	安東警察署
十月十四日午前十時より午後一時迄	以上二日間 大連關東陸軍倉庫支庫
十月十五日午前九時より正午迄	

五、志願者は自筆の履歷書所轄警察署長の居住證明書及健康診斷書各一通を十月八日迄に受驗地憲兵隊に提出のこと
六、採否、出發日時其他は試驗終了後指示す
七、受驗の爲の旅費は自辨とす

昭和十二年十月二日
關東軍司令部

新京取引市況（四日後場）

現物　寄　引　出來高
高粱　—
米高粱　—
小豆　—
玉蜀黍　—

先物
大豆　十月限　[illegible]
十一月限　[illegible]
高粱　十月限　—
十一月限　—

手形交換高（四日）　[illegible]

商況欄　四日後場
株式相場

大連株式（短期）　寄付　大引
滿日、電通、滿電、日毛、甲、新、日… [illegible]

花のある監獄

思はず見惚れる樂土的情景

作業場は一種の工場

吉林にて 山口愼一

吉林の街に降り立つとさすがに古い都といふ感じが、古い建物、長い壁に添ふ道、そして道行く滿人の姿にも溢れてゐる、さうした古い役所風の建物の立ち並んだ中に、吉林監獄がある、高い壁の上には槍型の鐵具が立つてゐて、まさにそれが他の役所とは違つた種類の場所であることを思はせるのだ、門の所には黑い制服を着た門番が立つてゐてこの門を境にその內は劃然と外界と違つた場所であることを示してゐる、われわれは治外法權の全面的撤廢が愈よ迫つた秋の一日、此處を見學する機會を與へられた、小雨のそぼ降る日で、黑煉瓦のその建物の中にはいりながら空氣は此處で一層つめたいやうに感ぜられた

×　×

先づ事務所で小憩後、高田副長の案內で監房を見學する、外から見ると1、2、3の番號が外壁に白い文字で書いてある、監房の番號なのである、內から見ると兩側に長い廊下が延びてゐて、その廊下の兩側に監房が續いてゐる、それぞれの部屋の厚い板の扉に小さな板の引窓があつてそこから內部が覗かれる、入つた所は土間でその向ふがやゝ高いアンペラ敷となつてゐる、見ると在房の連中はそこに整然と坐つて入り口の方を向いてゐる、左胸のあたりに小さな番號札が附いてゐる、歩きながら見ると廊下の所々に「靜座常思己過」とか「能自治即王道精神」とかの言葉を書いた紙が貼つてある、さすがに滿洲國らしい

×　×

監房を見てから作業場を見る、作業場は監房のある場所から少し離れて別區劃をなしてゐる、その途中の庭に色々の秋草を植ゑてあつて今や晩秋を絢爛と花々が咲きこぼれてゐるのであつた、これはこの灰色の世界の中に在つてまた和やかな、いやそれ以上に華やかな色彩をあざやかにしてゐる風景である、限られた條件のなかに暮らしながら囚人たちの心情もこの花を見てはどれだけか慰められる事であらうと思つた、作業場は木工、印刷、靴工、洋裁縫、莫大小作業等に分れて居り、この外に外役がある、それぞれに相當の設備が出來てゐてまさに一種の工場である、そこでは色々な形の靴が作られ、軍手が編まれ、洋服が縫はれ、椅子や机、鏡台が出來、活版、石版印刷が行はれてゐる、われわれが參觀にそれぞれの室に入ると號令が掛けられた、作業從事者の人數が告げられ一同が敬禮をするのであつた、机や椅子は仲々見事なものが出來てゐる、設計圖をひろげて木材の寸法を計つたり、ソファのバネ仕掛を取り付けたり、懸命に磨きをかけたりそれぞれむしろ樂しさうな作業振りであつた、ルネクレールの映畫等で見せられた風景とはだいぶん違ふものである

×　×

作業場を一巡して浴場、炊事場等を見、病監、醫療所などを見る、また新築の出來た獨居房を見た、これは僅少の技術者を入れただけで大部分はこの監獄の在監者によつて建てられたといふ建物である、治外法權撤廢後にはとりあへず日本人のためには此處が用ひられるであらうといふ話であつた、窓が相當大きいので室內は明るい、話に聞く日本のそれなどよりむしろ快適であるらしい、だがそれだからといつて、同胞諸君、なるべくこのやうな所には這入らぬやうにあつて欲しいものである

日支紛爭に干涉する國際聯盟の過誤

支那四億の民衆よ覺醒すべし

◇…一九三一年の滿洲事變以來極東における事態惡化の最大原因は支那側の對日挑戰政策に基くものであるが、更にも一つの原因として極東の事態に對し認識不充分な歐米諸國就中國際聯盟の干涉的態度が日支兩國間の紛爭をより擴大したことの事實を否定することは出來ない、若し滿洲事變勃發の當時支那側が聯盟依存政策を採用せず日本政府の提議を容れ日支直接交涉に應じたならば、或は又聯盟が支那の提訴に聽從するところなく支那をして日本との直接交涉に應ぜしむるやう勸導したならば、滿洲事變は斯くも擴大せず局部的問題として短時日の間に圓滿解決を告げたものと信ぜられる支那の識者中にもこの眞相を認めてゐるものは相當に多く滿洲事變を聯盟に提訴したことが滿洲喪失の最大原因にして南京政府の失敗外交の大きなものゝ一つであると論斷してゐる支那評論家は少くない、當時における事變の發展擴大經過を仔細に檢討するならば支那が事變の解決を聯盟の力に依らんとし、聯盟が又これを取上げたゝめに支那は百萬の味方を得た如く急に强硬的挑戰的態度を示しこれが日本國民の反撥心を異常に刺戟し、彼我相俟つて事態を擴大から擴大へと展開せしめたといふ「目に見えない事實」を發見するであらう、而してこの南京政府の第三國依存心は滿洲事變の失敗にも何等覺醒するところなく、或は英國と結び或はソ聯に秋波を送り、日支提携にもつてするに第三國への依存による日本排擊の政策をもつてした

◇……この南京政府の第三國依存政策が滿洲事變後の事態の上にも影響反映し「滿洲事變には失敗したが第三國は必ず支那に味方するから何時かは日本を苦境に陷ることが出來る」との漠然たる依頼心が南京當局要人の心理を把握し、支那の對日態度を挑戰的へと引摺つて來た事實も認められるのである、蔣介石の如き「滿洲事變の聯盟提訴の失敗の因は支那が無力であつたゝめである、若し支那が實力を養成し日本と一戰を交へたならば英國も米國もその他の諸國も共に起つて日本攻擊に加擔してくれる」と述べて黨員や學生を煽動し政府の失敗外交を糊塗せんと努めて來たのである、蔣介石にして既に斯くの如くんば第三國の力を賴みとしなければ日本に對抗し得ないことを悉知してゐるとゝもに第三國の力が常に自國に必ず有利に動くであらうことを豫測し又それを背景として日本に對する增長的態度をいよ〳〵募らせて來たのである すなはち南京政府の對日態度增長の裏面には第三國の對支態度の消長が直接間接に作用してゐることを知らねばならない

◇……一九三一年以來の日支關係惡化の事態を檢討せんとする世界の評論家は先づ第一にこの事實を認識せねばならないのである、しからざれば正鵠な批判を下すことは出來ないのである此嚴然たる事實を無視して國際聯盟は又新しい過誤を繰返さんとしてゐるジュネーヴの報道に據れば日支紛爭に關する廿三ケ國諮問委員會は英國のグランボーン卿の提案に基き日本空軍の支那都市爆擊に關する非難的決議を採擇した、この決議が支那側の一方的虛構誇大の報告に基くものであることは日本政府當局の指摘せる通りであつて、日本空軍の支那における活躍とその攻擊目標は海軍當局の發表に明かなるが如く「支那軍隊および軍事關係施設」に限定されてゐる、これがため多大の犧牲を敢て忍び以て無辜の支那民衆に危害を加へざるやう愼重なる用意の下に勇壯にして果敢なる空襲が行はれてゐるのである

若し聯盟加盟國が日本帝國陸海軍の正義觀から出發せるこの周到にして愼重なる用意に對しその眞相を極むるところなく不當なる決議をなし、支那に味方するが如き輕擧を敢てなすにおいては、急降下爆擊の冒險を冒し、出來得る限り目標物爆擊の正確を期しつゝある日本帝國陸海軍の犧牲的努力は、全く世界の輿論の前に顧みられぬ結果となるのである、斯様な結果が招來された場合、次に來るべき空襲が如何なるものとなるのであらうかについては聯盟當局及び南京政府はその責任を執るべきである、日本の敵は日支兩國の關係を阻害し東亞永遠の平和を破壞せんとする南京政府、軍隊、抗日分子、及び支那を赤化せんとする共產黨であつて、支那四億の民衆は東亞の同胞であり、相ともに提携して東亞の繁榮と彼等四億民衆の上に幸福が招來されて來ることを心から期待してゐるのである

松花江のドブ貝

貝釦原料として對日輸出

愛護村民の副業に

今次支那事變により內地貝釦製造業者は南支よりの原料貝輸入が全く杜絕したため原料難を告げてゐたが、たまたま北滿河川一帶に無盡藏に棲息するドブ貝（學名太平貝又は烏貝）が極めて良質で貝釦代用品として有利に商品化されることがこの程判明、原料難の業界に一大朗報を齎した、ドブ貝は松花江を中心とする水系全般にわたつて極めて豐富に採取されるもので、既に松花江陶賴昭に奉天貿易館の斡旋で兵庫縣の輸出釦工業組合ならびに白水幸採貝公司等の該業者が現場に出張所を設置、採貝に着手してゐるが、右採貝期間は北滿の特殊氣候上五月より十月までとされ、また採取目標は大體六寸より八寸大のドブ貝で總局其他各機關の協力を得て愛護村民を動員、農村の新副業として夏期は採貝、冬期は打拔機械を貸與して半成品を本格的に製造せしめんとするもので、從來南支より輸入せる原料貝は一麻袋（五十瓩）當り內地渡し七、八圓より十四圓程度の價格であつたが、滿洲產では四圓乃至七圓と約半値に過ぎず量的に質的に將來の有望性が確證されるに至り新しく登場した對日輸出品として滿洲ドブ貝の進出は各方面から注目されてゐる

中華民國教育者に告ぐ

決議文、全支に撒布

さきに開催された在哈爾濱市濱江省立中等學校教職員時局大會において決定された「中華民國教育者に告ぐ」の決議文はこの程漸く脫稿を見たので近く全濱江省一市廿二縣一旗教育關係者一同の名をもつて日本軍の手により廣く全支にわたり撒布されることゝなつた、決議文左の如し

親愛なる中華民國幾十萬の教育者諸君！

貴國四億の民衆が各地において砲煙彈雨の下生命財產の危險に曝されつゝある痛ましくも悽慘な現狀に對し王道樂土の滿洲は平和と希望に輝きつゝ興亞大業の成就と道義世界建設の聖業に一路邁進しつゝある、われ等滿洲國教育者一同は、血肉の親しみを以て、誠に御氣の毒に感ずると共に衷心諸君の猛省改過を促して熄まない次第である、抑も事態を今日の慘狀に導いた根本の原因が廿數年來の排日侮日の教育に存することは最もよく諸君の知る所である、南京政府はこれを國策として最も親しかるべき隣國に對し蔑視反目これを不倶戴天の仇敵視する思想感情を幼弱な兒童少年にまで徹底的に注入宣傳これ努めたのであるが、斯の如きは古今東西未だその實例を見ないところで、人類の平和正義人道の立場から斷じて許すことの出來ないものである、今においてなほ且つ反省悔悟翻然その非を改めなければ四億民衆は只亡國の一路を辿るのみであらう

諸君！活眼を開いて亞細亞の現狀を大觀するがよい、北方廣漠たる西比利亞はソ聯領、南方印度の沃野は英領と化し、その東部は佛領南部諸島は蘭領、西班牙領等の諸國の有に歸してゐる瞳を所謂貴國領に向けんか外蒙及び新疆はすでに赤化してソ聯政權の頤使するところであり、西藏は事實上英國の勢力範圍、東部沿海各地には英、佛等の領有又は租借地が點在し、國內の主要鑛山又は鐵道等殆ど歐米資本の制壓下にあり、各地將領の現政權に對する反覆常なくして民國革命以來各地に戰亂相次ぎ國民の大半は失學文盲の徒で徒らに流言蜚語に迷ひ、剩へ日夕軍閥苛斂誅求の下に苦惱の生活を送りつゝあつて、貴國の現狀は餘りにも近代國家としての統一的屬性が甚しく缺如してゐるではないか、顧みてこゝに到れば亞細亞民族のため誠に切齒扼腕痛嘆悲憤の極みである、獨りこの間にあつて國威を宇內に宣揚し國運隆々として昌え、堂々歐米一流國家に伍して毫も遜色なく常に亞細亞各民族のためその正義を主張し實踐し得る現實的實績あるものは東方に炳乎として天日の如く君臨する隣邦日本帝國唯一國のみではないか、われ等亞細亞各民族の復興は日本を盟主とし日本と提携協力することにおいてのみ始めて可能であり、貴國從來の常套手段たる以夷制夷、歐米依存では絕對不可能である（中略）覺めよ諸君！速かに潔く淸算せよ歐米依存の妄執を、そして敢然として訣別せよ蘆溝現南京政權ならびに國民黨、藍衣社と、既往は措いて問はず今後は國民指導の重任にあるわれ等日滿支三國教育者一同け更始一新拔本塞源昨日までの一切の行掛りを拂拭して憎怨猜疑に代ふるに修睦信賴をもつてし、抗爭排擠に替ふるに和親團結をもつてし提携一如、和協一體相寄り相助け、もつて虐げられた各民族に活を入れ傷はれた大亞細亞の興隆を圖り、東方道義の明朗平和な世界を建設しようではないか

圖們の九月末勞賃

日本商工會議所の調査によれば圖們における九月末の各種勞働賃銀左の如し

種別	內地人 最高	內地人 最低	滿鮮人 最高	滿鮮人 最低
大工	四、〇〇〇	三、五〇〇	二、五〇〇	一、八〇〇
家具工	四、五〇〇	三、五〇〇	三、〇〇〇	二、〇〇〇
石工	五、〇〇〇	三、五〇〇	三、〇〇〇	二、〇〇〇
左官	五、〇〇〇	四、〇〇〇	三、五〇〇	三、五〇〇
煉瓦積	五、〇〇〇	四、〇〇〇	三、〇〇〇	二、〇〇〇
疊工	五、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇	二、五〇〇
ペンキ塗	五、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇	二、〇〇〇
鐵工	五、〇〇〇	四、〇〇〇	四、〇〇〇	三、〇〇〇
ブリキ工	五、〇〇〇	三、五〇〇	三、五〇〇	二、五〇〇
平人夫	―	―	一、二〇〇	八〇〇
人夫	―	―	一、八五〇	一、五〇〇
土工	三、〇〇〇	二、〇〇〇	二、五〇〇	一、五〇〇
木挽工	―	―	三、五〇〇	三、〇〇〇
牛車夫	―	―	―	三、五〇〇

圖們の家賃

牡丹江、奉天との比較

暴利取締委員會が出來會議所その他にて日用物價の卸、小賣値段調査が盛んに行はれてゐるが、圖們の家賃を牡丹江奉天と比較すると左表の如くである

一、店舖（一坪當り）

市別	最高	最低
圖們	二、〇〇〇	一、〇〇〇
牡丹江	一〇、〇〇〇	二、四〇〇
奉天	四、〇〇〇	三、〇〇〇

二、住宅（一坪當り）

市別	最高	最低
圖們	三、五〇〇	二、〇〇〇
牡丹江	六、六〇〇	二、五〇〇
奉天	三、〇〇〇	一、〇〇〇

三、アパート（一坪當り）

圖們 平均 三、〇〇〇
牡丹江 同 四、〇〇〇
奉天 最高四、〇〇〇 最低三、〇〇〇

なほ圖們は建坪につき一坪當り、他の二都市は疊の一坪當りである

拓務省第二次 林業移民

拓務省の斡旋する第二次林業移民は三班に分れ何れも東北滿に入ることゝなつた

△第一班 十月二日新潟發、四日北鮮淸津着五日午後五時五十分龍井を經て二道溝へ

△第二班 同四日淸津着、五日午後零時四十五分圖們發六日午前六時卅八分佳木斯奥の仙洞へ

△第三班 同六日午前十一時九分佳木斯奥の古城鎭へ

奉山線ダイヤ 七日から

平常に復歸

支那事變發生以來一部の變更を見てゐた奉山線ダイヤは平津地方の安定に伴ひ來る七日頃より平常ダイヤに復することゝなつた、なほダイヤ變更を機會に從來の滿支直通は四〇三、四〇四ならびに奉天、山海關間四〇七、四〇八の四列車を廢しこれに代つて奉天山海關の四一一、四一二兩列車を天津まで延長運轉することゝなつた

名犬の一

功績を記念し

奉天加茂小學校に

第二世金剛、那智を寄贈

滿洲事變が突發した昭和六年九月十八日の夜北大營攻擊の際皇軍に從つて眞先きに敵軍の中に飛込み兵士に劣らぬ手柄を樹て名譽の戰死を遂げ金鵄勳章ともいふべき甲號功章を初めて贈られた軍犬金剛、那智の手柄話は國定教科書卷五に犬の手柄として揭げられ全國小學校兒童敬慕の的となつてゐるが滿洲軍用犬協會ではこの金剛、那智の手柄を永遠に記念するため今回關東軍々犬育成所と共同金剛、那智兩犬が靜かに校庭に眠る奉天加茂小學校に第二世金剛、那智を寄贈、永久に忠犬の名を傳へることゝなり三日午後零時から同小學校々庭の金剛、那智の墓前において軍用犬協會長高柳中將はじめ軍犬關係者ならびに加茂小學校池上校長、教職員兒童三百餘名參列の上全滿一といはれる優秀軍用犬第二世金剛、那智の晴れの授受式が盛大に行はれた

滿毛百貨店に怪盜

奉天浪速通り滿毛百貨店の三階貴金屬品の陳列棚から指輪五十個（價格約五千圓）が何者かに竊取されてゐることが三日朝出勤した店員によつて發見され大騷ぎとなり、直ちに奉天署に急報取調べを行つた結果、犯行は二日夜から三日朝までになされたものと推定され隣接入江吳服店の橫傳ひに同デパート五階小島部の破損窓が紙張りとなつてゐるのを狙ひ易々と侵入、指輪五十個竊取逃走したもので奉天署司法係で嚴探の結果同日午後九時頃犯人と覺しきものを發見逮捕取調の結果、朝鮮生れの金正德（廿二）といひ、犯人なることを自白した

間島省の協和號獻金

第一回三千圓

間島省における協和號の獻金は各地において白熱的支持を得第一回分の締切には既に三千七十九圓一錢に達し、銃後協和の賴もしさを如實に示すに至つた、間島省本部では早急にこれを中央に送致することゝなつてゐる、縣別獻金次の通り

縣別	獻金
安圖縣	一二四圓九五
和龍縣	二七一圓八一
琿春縣	三二四圓四五
延吉縣	二、三三六圓八〇
協和會省縣本部職員一同	二一圓〇〇
計	三、〇七九圓〇一

關東州、附屬地の人口動態概要

昭和十二年六月中の管內すなはち關東州および南滿洲鐵道附屬地における人口動態概要は左の通り

婚姻 婚姻數は六七六件、一日平均二三件であつて人口千に對する割合は〇・三九件に該る、之を前月に較べると件數においては九一件を增加した、又一月以降の累計は三、四六五件であつて人口千につき二・〇一件に該る、これを前年同期に較べると件數においては一・〇四六件、婚姻率においては〇・五五件の增加を示してゐる

離婚 離婚數は一四件（內地人一件、滿洲人一三件）であつて、人口一萬に對する割合は〇・〇八件に該る、これを前月に較べると件數においては一件、割合においては〇・〇一件の減少である又一月以降の累計は八三件であつて人口一萬に付〇・四八件に該る、之を前年同期に較べると件數に於ては〇・〇三件、割合においては〇・〇四件の減少である

出生 出生數は二、四六九人であつて、一日平均八二人となり、人口千に對する割合は一・四四人に該る、之を前月に較べると出生數において三七七人、出生率において〇・二二人を減少した、又一月以降の累計は二一、〇九九人であつて人口千に付一二・二七人に該る之を前年同期に較べると出生數において二、六七〇人出生率において一・一七人の共に增加である

死亡 死亡數は一、七二九人であつて、一日平均五八人となり、人口千に對する割合は一・〇一人に該るこれを前月に較べると死亡數において一五四人、死亡率において〇・〇九人のともに減少である、又一月以降の累計は一一、五七九人であつて人口千につき六・七三人に該る、これを前年同期に較べると死亡數において二四八人、死亡率において〇・三九人の減少を示してゐる

なほ又各性人口千に對する男女の死亡率をみると內地人においては男〇・六七人女〇・八二人、半島人においては男一・八三人、女一・三九人、滿洲人においては男〇・九四人、女一・二七人である

以上の事實によれば死亡の大部分を占むる滿洲人において男女割合の著しく男超過なるに反しその死亡率においては男よりも遙に高い隨つてこれが主因となり前記總數においても男女の割合は甚しく不均衡なる現象を呈してゐる

死產 死產數は六三人であつて人口千につき〇・〇四人に該る、之を前月に較べると死產數、割合共に增減がない、又一月以降の累計は四一九人であつて人口千に付〇・二四人に該る、之を前年同期に較べると死產數においては一〇一人、割合において〇・〇五人の增加である

人口自然增加 出生の死亡を超過する、即ち人口の自然增加數は七四〇人であつて一日平均二五人となり、人口千に對する割合、即ち自然增加率は〇・四三人に該る、之を前月に較べると自然增加數において二二三人、自然增加率において〇・一三人を減少した

南滿工專附屬の臨時技術員養成所

中旬大連で入學試驗

南滿洲工業專門學校附屬臨時技術員養成所學生の詮衡試驗は、十月中旬大連において執行の豫定である、試驗は口頭試問及び學科試驗の二つで、學科試驗の課目は數學（三角幾何代數）及び英語（英文和譯、和文英譯）の二つとし數學は中學三年修了程度である、英語は中學卒業程度、なほ期日及び詮衡場所については來る十日頃發表の豫定

日滿籃球交驩競技會

滿洲國優勝

滿洲籃球界の王者を決定する第六回日滿籃球交驩競技會は三日吉林民衆教育館運動場において開催された、昨年一敗地にまみれた滿洲側は全國的に選手をピックアップしてベストメンバーを揃へ、日本側亦大連チームを主體として强チームを組織し雌雄を決すべく第一回戰は午前十時より、第二回戰は午後一時より山中日下部兩氏審判の下に開始されたが第一回戰は四六點對三〇點第二回戰は四二點對二六點で滿洲國チーム優勝し籃球協會長たる徐新京市長の寄贈杯は滿洲國側の手に落ちた

卓球協會

規則一部改正

大滿洲帝國卓球協會役員會では規則を一部改正することになり八月以來協議中であつたがこの程左の通り一部改正した

第一章 用具

第二條 コートの周線に一五粍（五分）幅の白線を設く

第三條 第二節 ネット

4、濃綠色にして網目は一五粍（五分）平方形とす

5、上緣に幅一五粍（五分）の白色の布を附す

第五條 第四節 ラケット ラケットは材料大きさ形狀及重量任意とす

第二章 ルーム

第七條 エンドライン中央の後方一米（三尺三寸）の床上の點を中心とする直徑一八二粍（六寸）のサービススタンドを白色を以て明示す、但此のサービススタンドにエンドラインに平行に內方の切線を畫くことを得

第三章 競技

第一節 競技法

第十二條 2、デュースとなりたるとき及以後每一點を加へたるとき

第十六條 一ゲームの勝敗は一方が十一點を先取したるとき之を決す 但一〇オールのときはデュースとし更に一方が相手方の得點より二點を先取したるとき勝敗を決す、デュースアゲン後一オールのときはデュースアゲンとし以下之に準ず

第十八條 一マッチの競技時間を一時間と制限す

第二十一條 競技中一方が病氣又其他の事故に因り競技を續行し能はざる時は棄權と看做す

第二十二條 不可抗力の爲競技を續行し能はざるときは其マッチを行はざりしものと看做す

第二節

第二款 ボールインフレー エンド又はサービスの順序を誤りたる場合

第二十九條 1、競技者が順番を誤りてサービスを行ひたるときは其誤が發見されるや否やサービスす可き競技者は直ちにサービスを行ふものとす、但右は五サービスが誤の發見前に終了せざる場合に限る

2、誤の發見前に五回のサービスを終りたるときは相手方にサービスの順番を讓り爾後順番に何等異狀あらざりし如く進行す可きものとす

3、如何なる場合に於ても誤の發見前に記錄せられしポイントは總て有效とす

第三十條 エンドチエンヂ エンドチエンヂが行はれざるときは其誤が發見されるや否や競技者は直ちにエンドチエンヂを行ふものとす但右は誤の發見前に其のゲームの終了せざる場合に限るものにして終了後は右誤は之を無視す

如何なる場合に於ても誤の發見前に記錄せられしポイントは總て有效とす

第四款 レット

第三十二條 8、ボールインプレーに於て競技者又は競技者のラケツト服裝若しくは所持物がコートを動かせし場合如何なるときに於てもボレーせる場合但しネットに又はサポートに觸れたるサーヴイスを相手方がボレーせる場合はレットとす

第四章 附則

第三十五條 服裝規定

二、服裝は異狀に亘るを避け其上衣は單一着色（白色を含まず）なるを標準とす

審判規定

一〇、サービスの替る場合はチエンヂサービスと唱へ、一〇對一〇の場合にはテンオールチエンヂサービス、デュースと唱ふ可し爾後の得點の呼稱はジユースワン、ゼロと唱へ、ジユースワンオールの場合はジユースアゲンと宣告すべし（從來のサイドと言ふ字句はエンドと改稱せらる）

▲なほ本年度のスケジュールは左の通りである

國際式（硬式）卓球公開模範大會 十月中旬
全滿洲都市對抗卓球大會（奉天協會交涉中）
全滿洲國際式（硬式）卓球選手權大會 一月中旬
全滿洲卓球個人選手權大會 （1シングルス 2ダブルス 3ミックス） 二月
滿鮮對抗卓球戰（交涉中） 四月上旬

コドモページ

なぜ、秋になると木の葉が散るのか

葉をふり落して〃冬眠〃に入るのです 御覽! 春を待つ辛抱強さ

陽の光がうすら寒いやうになると、野山の木の葉がハラハラと散り初めます。「桐一葉落ちて天下の秋を知る」など、昔の人はうたつて、秋の木の葉の散るさまを嘆いてゐるやうです。けれど野山の草木自身では、別に悲しみながら葉を散らすワケではないのです。春夏の二季隨分働ひて貰いました。地下の澱粉や脂肪の養分をとる力がなくなつて―つまり不用になてしまつたのです―その葉を棄てゝ、北風の吹く寒い冬の間、眠つたやうになり、やがて來る樂しい春に活躍する準備をしなければならないのです。何しろ秋になると、空氣中の濕度がずつと低くなり、太陽の光線が弱く不足がちで、その上土地も乾いて來ます。だから自然と水分も少くなつて、草や木にとつては命の親みたいな根の働きが衰へてきて、地の中の養分を吸ひあげる事ができなくなりますから、仕事のできなくなつた葉をふり落して、「冬眠」といふ狀態にはいるわけです。

考へてみますと、私達人間が秋から冬、冬から春を迎へるまでには大變な事で、寒いといつては炬燵にもぐり、雪を見ては火をかき立て、外套や襟卷でいよいよダルマそつくりになつてしまふ。がひとり野山の草や木は英雄そのものゝ姿で、ある時は身を切るやうな寒風の吹き暴れる中に、或る時は大雪に埋められて、全く死のやうな寒氣に堪え忍びながら、〃若芽、若草はもう出てもいゝよ〃と許される日のためにコツコツと働いてゐるのです。皆さん!この草木の勇氣、そして忍耐に感ぜずには居られないでせう。では負けずにウンと伸びて下さい。

衣の袖をまくし上げ 阿修羅の従軍僧

◇◇昭和の辨慶 灘上惠教師

過ぐる日、津浦線一帶を南下してゐた我が軍は、連日泥つこになりながら難儀な戰ひを續けて居りましたが、夏家屯といふ所の白兵戰では日蓮宗從軍僧である灘上惠教師が衣の袖をまくし上げて珍妙な阿修羅のやうな手柄話があります。この日敵の約一ヶ團は大水濠の地の利によつて盛んに我軍を惱まして居りましたが皇軍將兵は胸もくゞるやうな泥海を突破して、先頭の十餘名はその水濠に梯子をかけ、敵の塹壕內に白刃を揮つて躍り込んだのでした。この時灘上惠教師は勇敢にも遅れじと之に續きました。折しも飛び來つた敵の手榴彈を一兵士が拾ひ上げ「何を小癪な」とばかりに敵陣に投げ返さうとしたその瞬間、突如手に持つた手榴彈が爆發、同兵士は無殘な戰死を遂げたのを、側に居つた師は「南妙法蓮華經」の一語を殘してやにはに同兵士の手から劍つき銃をとり上げ梯子をましらの如く馳け上り敵陣目がけて突貫、ころもの袖、裾もいつか蜂の巣の如くなるを幸ひ突きまくり斬まくつたのでした。その暴れ様は昔、武藏坊辨慶の豪勇さもこんなであつたかと思はれるやうでした。同坊さんは一年志願兵出の豫備兵で、火花を散らすわが兵の激戰を眼の前に見てはヂッとして居れなくなり「佛敵撃滅せよ」と、法衣の身に思はず劍をとつて進んだものですが、奮戰數刻敵が敗走の様子に、直ちに珠數をつまぐり敵の棄てゝ行つた死體にも懇に合掌回向するのでありました

武威冠絶萬邦

尋六 沖田豊(三笠校)

普天下咸皇土

尋五 石黒久子(三笠校)

童謠 夜間飛行

小暮妙子

夜間飛行だ
ブルブルブーン
赤い灯つけて
青い火つけて
二台ならんで
飛んでゆく

夜間飛行だ
ブルブルブーン
白い灯つけて
青い灯つけて
星の世界を
飛んでつた

尋二 園部努(三笠校)

けふの番組

【M・T・C・Y 新京放送局 五日(火曜日)】

◇朝◇

六、二五ニュース(東京)
六、三〇ラヂオ體操、入港船のお知らせ(大連)
七、四五朝の音樂(大連)
八、二〇氣象通報
八、四五建國體操
九、〇五經濟市況(東京)
九、三〇經濟市況(東京)
一〇、〇〇防寒講座(大連) 滿洲に於ける住宅の防寒設備と保健上の問題(上) 滿鐵衛生研究所 醫學博士 田中文侑
一〇、二五料理獻立(哈爾濱)
一〇、三五家庭メモ
一〇、四〇經濟市況(大連、新京)
一一、三五經濟市況(大連)
一一、四〇經濟市況(東京)
一一、五九時報(東京)

◇晝◇

〇、〇一晝の演藝(レコード)
〇、三〇ニュース(東京、新京)
一、〇〇經濟市況(大連、新京)
三、〇〇經濟市況(大連、新京)
三、四〇經濟市況(東京)
四、〇〇ニュース(東京)ニュース、氣象通報(新京)
四、四〇經濟市況(大連、新京)
五、二〇ニュース(鮮語)
獨唱 ジュコーフスカヤ ヴァイオリン ノヴォートヌイ ピアノ伴奏 ベルリヤーフスキー
一、獨唱 (イ)云はないで頂戴 ウイリンスキー作曲 (ロ)螢「歌劇リジオドラート抜萃曲」ペリンケ作曲
二、ヴァイオリン獨奏 (イ)愚なる我想ひ ブリコージエフ作曲 (ロ)露西亜民謠集

◇夜◇

六、〇〇子供の時間(東京) ラヂオ見學、陸軍豫科士官學校 牛込市ヶ谷同校より中繼
六、二〇コドモの新聞(東京) 村岡花子
六、二五講演(福岡) 元寇襲來の當日を迎へて龜山天皇の御偉徳を偲び奉る 陸軍々醫少將 武谷水城
七、〇〇ニュース(東京)ニュース、告知事項、番組豫告(新京)
七、三〇(天津より)
八、〇〇講演(東京)―日比谷公會堂「日本文化聯盟主催講演會」より中繼
八、四〇物語(大阪) 元寇 JOBK文藝課作 山村聰
九、 大阪放送合唱團 大阪ラヂオ・オーケストラ
九、〇〇連續浪花節(大阪) 天保水滸傳(第二夜) 平手造酒 玉川勝太郎
九、二九時報、ニュース、ニュース解説(東京) 氣象通報、ニュース、告知事項、番組豫告(新京)
一〇、二〇ニュース再放送
アナウンサー上森(朝)佐藤(晝)宮岡(夜)

國防献金

關東局扱ひ

△百圓―奉天釘宮松三郎△三十圓―新京近藤勘助△四圓五十七錢―奉天山口靜子△四圓七十錢―山口知道△五圓―代表江藤清吾△六圓八十二錢―更科仲居一同△二十二圓六十七錢―多々良ソヘ△廿一圓―奉天教育研究所職員生徒一同代表鹽見清△三十一圓―滿鮮拓殖會社農場事務所員一同代表藤澤貫一△五十九圓十六錢―奉天梓山從業員一同代表藤井ふで△三百圓―撫順株式會社南昌洋行、南昌工業株式會社撫順石鹸合資會社、從業員一同△二圓―撫順出崎種松△百圓―矢野薫△百一圓十錢―撫順高野山遍照寺代表松尾禪山△二百圓―同渡邊政九郎△二十圓―同田中みね、添田たま、聞シメ、中野ウシノ△十五圓―撫順新楊町四〇錦水內藝妓一同△十圓―撫順渡邊千登世、同政美、同實重子、同照代、同忠義△五圓―同錦水內藤波二郎△五十圓―同雀福庭△十圓―同石黒博子△十三圓四十七錢―撫順新屯小學校原田美千代、原田俊穗、岡本テル子、石橋信子、石橋ナミ子△三百圓―撫順炭鑛老虎臺採炭所滿人從事員一同五四五六名△百五十五圓二十錢―同野田工務所日滿從事員一同△金三十圓撫順工業學校籔中直一、橋本實、井上利實、島居輝彥、緒方賢一、坂井一、堀範文、杉山稔、田中茂、馬場泰生△二十圓撫順神社內佐藤種德、原春界△廿圓―撫順カフエーライオン北川ヒデ△廿三圓四十二錢―同女給一同△廿圓―撫順山崎浩、同同千紗子、同和代△十四圓十四錢―撫順高等女學校、十二回生會有志代表幹事△十圓―同武內佐市△十圓―同岩崎三郎△十圓―同平田晉吉△十圓―撫順滿鐵醫院三病棟附添婦一同△十圓―同田中瑞子△十圓―同森山環△五圓―同國友和行△三圓―同森田美雄、同森田美砂子、同千津子△三圓五十錢―同中尾光江△三圓五十五錢―同山崎富子、中園悦子、同良子△三圓―同瀨川滿洲男△一圓七十一錢―同山田ミドリ

ラヂオ見學 〃陸軍士官學校〃

【後六・〇〇 子供の時間】

牛込市ヶ谷同校より中繼

六十四年の長い歴史を有つ陸軍士官學校は今度東京牛込市ヶ谷から神奈川座間村に引移り市ケ谷には豫科士官學校だけが殘りました。今日はその豫科士官學校のラヂオ見學を致します。士官學校ではズーッと昔から夕食後には生徒が軍歌の練習をする習慣になつてゐます。今晩も生徒隊長南部大佐のお話に引つゞきその軍歌練習の有様をお傳へいたします。尚歌はれる軍歌はつぎの通りです。

陸軍士官學校々歌

太平洋の波の上、昇る朝日に照りはえて、天そゝり立つ富士のねの、とはに揺がぬ大やしま、君のみたてとえらまれて、集りまなぶ身の幸よ

譽も高き楠の、深きかをりをしたひつゝ、鋭心みがく我等には、見るもいさまし春ごとに、赤き心に咲きいづる、市ヶ谷臺の若櫻

際ゆく駒のたゆみなく、文武の道にいそしめば、士さへさくる夏の日も、手にぎる筆に花開き、昆欄干の霜の晨、揮ふ劍に龍躍る

戸山代々木の野嵐に、武を練る蹄も勇ましく、露營の夢を結びては、身を習志野の草枕、水路はるけき館山に、拔手翡翠のあざやかさ

學びの海の幾千尋、分け入る底は深くとも、立てし心の撓みなく、努め勵みて進みなば、龍の顎の玉をさへ、いかで取りえぬ事やある

思へば畏こ年毎に、行幸まします大君の、玉歩の跡も度しげく、賤に交りて皇子の、學びましもこの庭ぞ、實に光榮の極みかな

いざや奮ひて登らばや、困苦の岩根ふみさくみ、理想の峰に意氣高く、鍛へ鍛ふる鐵脚の、歩毎聞かずや誠心を、國にさゝぐるその響

嗚呼山行かば草蒸すも、嗚呼海ゆかば水づくとも、など顧みんこの屍、我等を股肱とのたまいて、いつくしみます大君の、深き仁慈をあふぎては

仰げば巍々たる

仰げぶ巍々たる市ケ谷の、九重深き雲の上、玉葉の御身いや高く、北白川の水清く、久邇の光の浮ぶなる、譽は高し我が武窓

立たば登らん富士の峯、鷲れて止まん武夫の、學の窓に年逝きて、後百日の城籠り、やがて皐月の青葉蔭、君と別れん西東

國の爲には北海の、雪踏み分けん旭川、玄海波は荒くとも、要塞守らん對島沖、風吹く夜半に村松の、月下に磨かん我が劍

砲工輜重將た騎兵、行く道々は異りて、都に我は殘るとも、塵には染まじ白梅の、香りを永久に變へざらん、譽を擧げん後の世に

楊柳の曲今止みて、鳴くや一聲杜、征衣の袖を分つ時、顧みせなんひたすらに、五年睦みし窓の友、有りし昔や偲ばれん

腰には劍手には筆、光り榮ある黒帽の、學びの窓に入りしより、胸には希望の輝きて、若き血潮に驅られつゝ、隙行く駒に鞭ちて

太田の流れ水清く、宮城の原に秋高し、阿蘇の煙を眺めては、たなびく雲に思馳せ、金鯱の光り楠の蔭、思出多し過去の夢

習志野嘯野草森り、我馬飼はん時は何時、露營の夢や偲ばれん、月影冴ゆる森影に、あゝ愉快なる年月は、早くもこゝに逝かんとす

後百日を惜しみつゝ、歌ふ彌生の春の宴、記せよ我が友長へに、學の昔顧みて、行けよ我が友勇ましく、護國の劍手に把りて

物語・元寇

後八・四〇 大阪より

山村聰

△…兄種保、弟種村は血を分けた兄弟でありながら長らく不和の間柄であつた。兄は二十八歳、文才に長け風雅の士であつたが、未だかつて劍と弓に譽を得た事がなかつた。それに反し弟種村は幼少から大膽果敢の性質で、當年二十五歳既にその武勇は普く天下に知られて居た。此の兄とこの弟、兄は弟を一介の武辨として嘲り、弟は兄を優柔不斷と罵つた。殊に兄弟のいさかひに油を注ぐものはその妻女であつた。弟の妻は豪族菊池武範の末の娘、楓姫と呼ばれて氏も素性も高かつたが、兄の妻萩野はもと楓姫の侍女であつた。もとの侍女を、今は姉として敬はねばならぬ楓姫の心は自ら平かでなく、そんなことも種保、種村兄弟の一層に募らせるもとゝなつてゐた。

△…國難來、蒙古の軍勢十數萬の再度の襲來である。豪族菊池武範は八十五歳の老齢で一族三十二人を率ひ、それに郎黨數百をも召しつれて防禦の軍勢に馳せ參じた。緣につらなつて種保、種村の兄弟も當然これに參加した。神風吹き荒ぶ夜の闇をついての奇襲、小舟を操つての奇襲に二人の兄弟は日頃の不和をも忘れてすごい襲撃を試みた。」身を挺して敵艦に移乗し首級を擧げること廿六、弟種村は輝かしい武勲を立てたが、その蔭には日頃優柔不斷と罵つて止まなかつた兄種保の沈勇豪膽命を捧げた犠牲があつた。一たび國難に面した時いかなる者も一致協力して是を撃ち攘ふ大和もののふの心意氣をまざまざと示した彼等兄弟も亦祖國の護りを完うしたのであつた

學藝

事變とニュース映畫

稻垣輝安

支那事變以降近時話中のものとなつて來てゐたニュース映畫が一段の魅力をもつて來たことは確かである。そしてそれに就いては映畫關係の雜誌や新聞の映畫欄等は何かに觸れて書いてゐる。だからニュース映畫を專門にやる小屋が繁昌するやうにニュース映畫といふものが何故吾々に、そんなに魅力であるか等は十分書かれてゐるところであるし吾々も自分に聽いてみれば甚だ簡單にわかる。此の頃僕らが映畫を見にゆくのは勿論その日の主要上映映畫であるがその行くといふ氣持の中の半分はこの支那事變のニュース映畫への期待なのである。そして僕らは新聞記事の知識に更に事變に對する特に軍隊の活動狀態等に明確さを持ち得るのである。事變のニュース映畫を一つも洩らさず見たいと思ふのは僕一人ではあるまい。所が新京ではこのニュース映畫は各映畫館で、上映中の映畫の合間合間にしかやつてゐない、ニュース映畫は肩やすめの附錄みたいなもので、ニュース映畫を見るといふ氣分の中にはすでに夾雜物がはいつて來。新京の映畫館は料金が高いので、そんな高い映畫と一緒に組まれたニュースものは見のがさなければならない時があるかも知れない。かういふことは甚だ殘念なことで、矢張り僕等の要望するのは、何時でも出入の出來る低料金のニュース映畫の專門上映館が欲しいことである。併し、新京の現狀ではそれは未だ可能な時期ではない、配給にも營利にもといふならば仕方があるまいが、一般大衆が廣く見ることが出來るやうな料金で一週の土曜日なり日曜日なりの一日をニュース映畫デーといふやうに一館が上映すれば算盤も合ふだらうし意義あることでないかとも思ふ。これは甚だ簡單な一方法であるか、種々方法はあるものと思ふ。支那事變もその終局の見透しはつきかねる現狀でもあれば、大陸に渡つた軍隊は相當の長期間活躍しなければならないわけである。その軍隊が如何に活躍してゐるかと思ふ念、そしてそれら軍隊に對する感謝の念は又昂じて彼等の本當の姿を見たくなるし、報道記事だけでは分りにくゝ不滿な點もあらうし矢張り現實性を以てぶつつかつてくるこの種の映畫への期待は大きい。かういふニュース映畫を見て銃後の國民は安心と明瞭性を持ち得、延いては國家的意識を昂揚させるのである。即ち、から見ると國民精神總動員り一方法としてもニュース映畫の重要性は充分にあるのである。(十二、十、四)

長春コンクール 第四回發表

【大島濤明、小田夢路、石原青龍刀、松尾小女郎、内山三柳選】

(一九點)炭爐の小屋にポツンと日章旗　新京　川島水城

(一六點)日章旗日本の空の色にする　同　吉原井砂緒

(一二點)凱旋の街を跨いだ日章旗　名古屋　渡邊青堂

(一〇點)日章旗自然に朽ちた色でよし　新京　松尾小女郎

何も求めず日の丸を仰ぐなり　大連　椎木美規緒

(九點)日章旗よくぞ日本に生れたり　新京　千葉喜貫坊

日本の氣性へ日の丸無條件　同　上倉泥柳

(六點)熱狂はちぎれたまゝの日章旗　同　神谷地平線

(五點)日の丸へ子を指し上げて朝が晴れ　佳木斯　中村甫弟

日章旗少年團の意氣が燃え　名古屋　内田元子

日章旗上れば天地變る標　可津年

サラリーマン日章旗の日を數へ　植松豊坊

晴れ渡る風の中なる日章旗　名古屋　内田元子

日の丸の海へ擴聲機は叫び　佳木斯　中村甫弟

日の丸と櫻を習ふ一年生　四平街　田中九平

(四點)日章旗この勝鬨へ冷え戰友　三宅北斗星

自由畫の先づ第一は日章旗　新京　丸山美子

全世界嫉視の的日章旗　同　手島三休

日章旗祖國の意氣を見せて來る　名古屋　星野兒兒

出來るなら家紋にしたい日章旗　新京　野村克美

(二點)緑日や滿人が振る日章旗　丸尾青子

新世帯今日は日の丸俺が出す　新京　上倉泥柳

感激の目に日章旗おぼろなり　同　神谷地平線

感激の涙顔上の日章旗　同　川島水城

君が代にいま日章旗しづしづと　同　佐藤一坊

歡迎のアーチに搖れる日章旗　名古屋　星野兒兒

背の子が指さして居る日章旗　新京　奧木唯然

君が代の曜へ搖れる日章旗　同　吉原井砂緒

日章旗俺も九千萬の中　同　千葉喜貫坊

泪して仰ぐ異國の日章旗　名古屋　渡邊青堂

どの村も平和な初春の日章旗　新京　松尾小女郎

ありがたや異國で仰ぐ日章旗　同　吉原井砂緒

實戰談壁に大きい日章旗　同　千葉喜貫坊

國境に立つ日章旗よくなびき　名古屋　渡邊青堂

日の丸を仰げば聖壽叫びたし　大連　椎木非呂子

凱旋を嬉しく包む日章旗　新京　穗坂秋暮

▲第四回成績

1五十二點(累計)新京吉原井砂緒、2四十四點(同)大連椎木美規緒、3四十三點(同)新京千葉喜貫坊、4四十二點(同)名古屋內田元子　5四十點(同)新京松尾小女郎

旅順にて

鈴來濟

いさゝかは色づきにける落花生の青き畑に烏ゐ群るゝ

亭々と林檎畑のうちつゞき朝露にぬれて涼しきむらむら

つぶら實のまつ赤にうれてたわゝなり林檎畑は汽車の窓よ見る

しばらくはアカシヤ木むらに沿ひてゆく露しとどなるアカシヤの垂り葉

艨艟のあまたををりて秋なかば旅順の海の色すみにけり

鳥の群れに

泉芳雄

多のおとづれが黑々と夕ぐれる頃、」
いつもなら、
眠りを待つだけの眼が、苦力がいくつも、かさなりころがつてゐる、」
この南廣場。
——自動電話室。電線。廣告ネオン。煙突。白い裝飾燈。それから乘合バス。
風景は、
忘れたやうな面貌で、ふと靜止する。」
鳥の群れ。
黑きもの、無慮飛び去り、飛び來り、むらがり、わめき、
これら幻妖の爨、喧噪をきわむ。」
何事ぞ、豫知したるがごと、
お前達は何を感じ、何を知つたと言ふのか。」
遙ろかなる上に、雲はうす紫色にみだれ、
西の方、
小雲、血のしたたるがごと、」
忠靈塔とならび、洗ひあげたばかりの國旗は、私の瞳孔の中で、はたはたと音たててゐる。
茫々と、
危ふくも、力んだ脚で私は突立つてゐる。」
そして、そのときは、もう、
鳥の群れ挑み、耳は裂き、劈はたち切り、翼はへし折り、
血なまぐさい燃えさかる肉體の中で、」
私の像をおどらせてゐた。

海外特信 追放失業學者 歐洲に汎濫

ドイツに於ける反ナチ學者に對する迫害、追放は益々その度を深めつゝある一方最近ではソヴイエト聯邦、イタリア、ポルトガル等も民族、宗教、政治的理由から盛に學者の追放を始めこれにスペイン内亂も手傳つて歐洲は今やこれ等追放失業學者の汎濫で正に學者受難時代を現出してゐる。即ち最近ロンドン學術擁護協會が發表した報告によれば

一、ドイツを追放された學者は現在迄に八百名の多きに達してゐるが、その中職を得たものは四百六十四名に過ぎず、他方追放迄には至らないのが研究所から追拂はれたドイツ國内の失業學者はこれ亦八百名の多きを算する

一、ポルトガル政府は一九三五年の法令によつて同國憲法の精神に反し且政府の政策に反對する學者の解職を規定したがこれによつても多數の失業者を出した

一、スペイン内亂は大學並びに研究所の閉鎖を招來したのみでなく多數の學者を國外へ逃避せしめた

一方これ等失業學者を收容した方面は何處かといふに米國が百十七名、英國が百一名に職を與へてトップを切り其他トルコの四十七名、パレスタインの四十三名等がこれに續いてゐる。

乳兒を警戒せよ 消化不良の季節

母乳兒でも油斷は禁物です 吐乳と下痢に御注意のこと

若葉の色が日増しに濃くなつて參ります。爽かな初夏です。しかし乳兒に取つては怖ろしい消化不良の季節が漸く迫つて參りました。濕度と共に温度も高くなり、爲に胃腸は弱り、消化力は衰へて來ます。この場合榮養方法を誤ると忽ち幼兒は消化不良を起して、乳を吐く、青便を出す、下痢を起す等々生命の危險に瀕するのです。

我國 は乳幼兒の死亡率の高い點で世界有數ですがその裡の四割を占めるものが實に消化不良であると言はれます。この戰慄的數字の裏には、いかに多くの母親の涙が滲んでゐることでせう。消化不良位と輕く見る習慣だけは是非改めたいものです。

母乳兒の消化不良は殆ど母親の不注意、例へば不規則な授乳や呑ませ過ぎから起ります。人工榮養兒は過飲又は牛乳の變敗、普通食餌では脂肪又は含水炭素の過食から起ります。そして特に人工榮養兒は重症の經過を辿るのが常です。

大體 の症狀は母乳兒ならばまづ乳を吐く、食慾が減る、便の回數が殖え、粘液又は顆粒を混じ、時には青便臭氣ある黄色水様便を洩します。腹部は張りますが、熱はないのが多いのです。人工榮養兒は反對に微熱があり、乳を飲みたがるが、飲むと嘔いたり、下痢を起します。その便は所謂不消化便で、形はどろどろで粘液や顆粒があり、色は灰白色であつたり、または青便であつたり、臭氣は強く、回數も殖えます。この場合治療を誤ると、どんどん體重が減少して、消耗症に移行し、または心臓や脳を冒して所謂中毒症に陥ります。

斯様 に消化不良症が一寸した場合の應急手當としましては、母乳兒は規則正しい授乳または一回の哺乳時間を減らし、時には十二時間位の絶食療法を行ふのですが、人工榮養兒はさう簡單には參りません。母乳兒にしろ人工榮養兒にしろ、消化不良は輕いうちに早くお手當なさることが第一番で、家庭で出來る消化不良の豫防または治療法としては昔から定評のある宇津救命丸のやうな小兒の專門藥を與へるのが一番安全で効果的であります。乳を吐く、便が少し惡いと言ふ樣な消化不良の初期に與へると多くは重くならずに癒つてしまひます。」

宇津 救命丸は純和漢藥を主劑とした副作用のない小兒藥で、單に消化不良や青便に奏効するのみでなく、胃腸の機能そのものを丈夫にする作用が優れて居りますから、平常からお與へになりますと、怖ろしい消化不良を未然に防ぎます。金色小粒の服み易いお藥で、消化不良の外カン、ムシケ、ヒキツケ、智慧熱、夜泣き、麻疹等にも大變よく効き弱い體質を丈夫にする理想的な小兒強壯劑です。人工榮養兒には勿論、母乳兒にも持藥としてお與へになれば、胃腸も健全になり伸びやかな生育を促します。

因に宇津救命丸の藥價は二十錢より拾圓迄各種あり、全國藥店デパート藥品部に販賣されて居ります。總代理店は東京市日本橋區本町二丁目株式會社玉置商店(振替東京七二番)です。

……◇……

指を吸ふ癖を治せ!

☆指を吸ふ癖は赤ちやんが胎内から持つて來た反射作用の一つで生後三四ヶ月からボツボツ吸ひ始めますが、これは惡い癖ですから是非早い裡に矯正する必要があります。

☆この癖は第一に有害なバイキンを口の中へ運ぶ媒介となります。又口や齒牙、指の形を惡くします。そして之を治さないで置くと、大きくなつてから爪や指を嚙む癖など結びついて、神經質になります。

☆ですから指を吸ふ癖は生れて間もないうちに矯正するのが一番よいことです。早くから赤ちやんの手の操作に注意して、赤ちやんが口を使はずに、その手を動かすやうに躾けるのが唯一の方法です。亦よく指を吸ふ頃におしやぶり等を與へるお母樣がありますが、賞めた話ではありません。

幼き命を蝕む

☆……麻疹や百日咳が流行

幼兒の可憐な生命を蝕むハシカが今年は全國的に流行して居ります。警視廳管下だけでもハシカに生命を奪はれた幼兒の數は今年に入つてから既に六百名を突破し殊に四月は三百五名、五月になつてからは更に増加の形勢を示して居ります。

麻疹 は一生に一度は必ず罹るものとして、一般に輕視する傾きがありますが、これは大間違ひで、ハシカはそれ程輕い病氣でなく、殆ど凡ての臓器が冒されて、身體の抵抗力を著るしく低下させます。

この病氣のあとさきには潜伏性の結核が續發したり、或は又ヂフテリー、消化不良、百日咳、肺炎、氣管支炎などを併發してともすれば生命の危險にまで導くことが屢々あります。罹病中の看護は勿論、豫後も安靜にして、宇津救命丸の様な抵抗力を強める作用があつて、麻疹によく効くお藥を與へると、餘病の併發を未然に防ぐことが出來ます。

百日 咳も昨今かなり猖獗してゐるやうです。これはその名の示す如く非常に經過の長い病氣で、その間患兒を苦しめることは非常なものです。又經過中に肺炎や脳膜炎等を起して一命に關はることも稀でありません。一般に平常から榮養不良状態の惡い子は色々な合併症を起し易く、又重くなる危險性を持つて居りますから此際充分の御注意をなさらなければなりません。」

家庭 でのお手當としては室の通風、採光、保温に就いて注意を拂ふと共に、呼吸器を丈夫にする小兒藥として定評ある宇津救命丸を服ませて下さい。本劑は和漢藥特有の効果で、咳の發作を和らげ、經過を順調に導くと共に、惡い病氣の併發を防ぐ作用があります。お醫者樣の藥と併用しても構ひません。」

神經質な子に誰がする?

お母樣にも責任

☆泣き出したら聞かない、怒りつぽい、物に怯える、癇が強くて困る、さうした神經質の子供が近頃非常に多いやうですが、それは一體誰の責任でせうか。

☆それには神經質の原因から調べて見なければなりません。まづ神經質には二様の原因があります。一つは體質、一つは環境です。體質とは兩親から受け繼いだもので、環境とは都會の雜音とか刺戟とか育兒の方法です。

☆從つて子供を神經質にするのは大部分親御さんの責任だといふことになります。にも關らず一般の家庭ではよく泣虫だと言つては叱りつけ、聞かないと言つては怒鳴りつけたりしますが、赤ちやんに取つては全く無實の罪で、これ位迷惑な話はありません。

☆だとすれば神經質な子供ほど、より温い愛情で包んでやらねばならぬことがお判りでせう。成可く刺戟を與へぬこと體質を改善すること、昔からカンの藥として有名な宇津救命丸の樣に、昂奮し易い神經を鎭め、體力を強める小兒藥を適當にお服ませになること、斯くして神經も鎭まり、體質も強壯になれば子供は自然に朗かになります。

大典記念武道大會
全滿爭霸の日迫る
柔道は十七日、劍道は廿四日
早くも申込み殺到す

帝國武道大會の主催する大典記念第四回全滿武道大會は柔道十七日、劍道廿四日の二日間に亘り何れも午前九時より大經路小學校講堂において擧行されるがこれが參加團體の申込みは柔道は來る十日、劍道は十七日、をもつて締切られるが既に申込の分は十七組で十日の締切迄には新京だけで柔劍道三十餘組に達する豫想で地方のピックアップチームを合すれば全滿で柔道四十組、劍道五十組總計九十組に達する見込みで今から當日の盛況が想像されてゐる、尙大會規定は左の如くである

▽團體試合

（出場資格）＝滿洲在住の劍道、柔道團體にして四段以下とす（出場人員）＝選手五名補缺一名監督一名（選手補缺共六名を以て自由變更を認め五名を以て決す（試合方法）＝トーナメント式に依る（勝負方法）＝（劍道）＝三本勝負點取とす但勝者數を以て決するものとす（柔道）一本勝負點取とす、但大將は一點五分とす同點なるときは代表者を以て決す代表者は二名迄とし尙引分のときは抽籤又は最後代表者にて優勢勝を決することを得（試合時間）＝大將七分以下五分（代表決勝戰は七分とす）

▽個人試合

（出場資格）＝滿洲在住のものにして段に制限なし尙團體に所屬せざるも可とす（試合方法）＝トーナメント式（勝負方法）＝劍道三本勝負、柔道一本勝負、試合時間七分引分のときは五分延長尙勝負決せざる時は抽籤又優勢勝を決することを得

▽模範試合　指定選士　裁決表示なし

▽試合の組合及順番は主催者側にて抽籤法に依り行ふ

▽相手方團體棄權の場合は一方の勝とす

▽審判は滿洲帝國武道會審判規定に依る

▽賞品（團體優勝）優勝旗（持廻）各人優勝盃（團體準優勝）各人準優勝盃（個人優勝）國務總理大臣カップ（二等、三等）武道會々長カップ（參加章）カフスボタン全員に交付す

▽申込場所　民人部保健司保健體育科内滿洲帝國武道會

▽以上の要項以外の事項は當日の幹部の合議に依り處理す

▽入場時刻申込期日嚴守ありたし

輝く愛國熱誠塔
亡父の遺志繼いで百圓獻金
加州在邦人からは軍へ葡萄酒

出征皇軍に對する國民感謝の赤誠はますく旺盛に發露されつゝあるは寔に心强き限りで、本社取扱の皇軍慰問獻金の如きも日と共に嵩みつゝあるが

▲四日午後これをどうぞ御手數ですが獻金の手續きをみますと角封筒に「獻納」兵金永昌胡同岩澤博」としたのを置いて歸つた人があり、封を切つて調べると手の切れるやうな百圓紙幣が一枚はいつてゐたので早速例によつて關東軍經理部へ納入の手續をとつたが岩澤氏は内務局參事官、畫科長で過般實父を失ひ歸國中であつたが最近歸京し皇軍將士が血の出る様な戰鬪を續けてゐるのに感激、實父の遺志を繼いで獻金したものと判明した

▲支那事變に對する海外邦人の熱誠は戰況の報ぜられるに連れて旺んとなつてゐるが之は遠く加州サクラメントより關東軍に慰問金及びブドー酒四箱が屆けられて軍當局を感激せしめてゐるサクラメント居住の兵役關

故白井採金社員告別式

北滿經濟建設の尊き犧牲者滿洲採金會社々員白井彌三郎氏の告別式は草間採金會社副社長以下社員一同を始め産業部、治安部各大臣代理、星野總務長官代理、特殊會社代表等多數參列の上四日午後四時より長春寺において嚴肅裡に執行された

在滿白系露人の幸福が羨しい
入滿の一ソ聯人語る

早や零度近し
きのふ最低〇・一度
例年より一週間早い

十月に入つてから溫度は急激に低下し日中は兎も角朝夕は指先を切られる様に冷い、四日の氣溫最高は一五・五度、最低は朝の六時に〇・一度に低下し零度に餘すところ一分となり愈よ國都も零度下の世界に入らんとしてゐる、昨年は十月十二日に〇・三度、十三日にマイナス一・六度であるから丁度一週間早く寒さが訪れた譯である、六日は北の風晴時々曇、黑河の附近、熱河に達す不連續線があり滿洲中部以北は時々曇りその他は概ね晴と豫報されてゐる

國境の寒村に咲いた官民融和の美華
流木採取の一部を割いて醵金
協和會、國婦へ寄附

國境の一寒村に駐在する國境監視隊と村民の協力によつて協和會運動と國防婦女會…

神社參拜歌レコード各學校に配布
新京神社が敬神思想普及に

郷軍第四分會未教育兵訓練終了式擧行

松井部隊の討匪狀況

最近松井部隊の討匪狀況は左の通りである

岡村部隊討匪戰

時局を反映してか野遊會も少ない
賑ふのは遊戲場だけ

昨今の西公園

ガソリンを盜む

集金横領犯捕る

撫順體育館設計圖
建設委員會へ

松村少佐天津から放送

呼倫貝爾地方の移民視察團歸る

新京教育會總會
九日錦ケ丘で

敷島高女遠足

義人長七郎

（禁上演映畫化）　中川雨之助
竹枝一郎畫

（六十二）

お墨付爭ひ（四）

明神下から湯島横町の角を、クルリと左りへ曲げ、お濠端へ出て筋違御門の近く、加賀ツ原の馬場の前まで來た時、突然物影から現れて、大手をひろげて立ち塞がつたものがあります。」

後ろにばかり氣を取られて走つてゐたお銀は、前に現はれた人影にギヨツとして立ち竦んでしまひました。

軍平が、先廻りをして來たのです。

「お銀、お墨付を何處へ持つて行くのだ」

軍平は、尖り聲で追つて來ました。

お銀は帶の上から、シツカリお墨付をおさへて、ヂリ／＼後退りをしながら、それでも知らぬ存ぜぬとは、さすがに言へなかつたので」

「何處へも持つて行くのぢやないけれど……鬮ッ引が引返して來た、と思つたものだから……家に置いては危險だと考へて……それで……」

「それで、如何しようといふのだ？」

と軍平は、疊みかけました。

「……それで……」

お銀は窮り、胡魔化す言葉が無かつたのです。

軍平は、苛立つて來ました。

「なんでもよいから、兎に角、お墨付を受取らう」

軍平は、左の手を、お銀の前に突きつけました。片足を前に踏張て、右手に刀の鍔元を握つてスワといへば、拔打に、斬り付けさうな身構へです。

闇の中にもお銀は、感づくやうな殺氣を、軍平の顏に感じたのです。

「えゝ、進ばますとも……」

――といひながらお銀は帶の間を探つて、お墨付を取り出さうとするのです――否、取り出す風を裝つて相手を油斷させたのです。」

果して、彼女は突然、兩手に渾身の力をこめて、殺矢とばかり軍平の胸のあたりを、突き飛ばしたのです。

不意を喰らつた軍平は、腰が碎けて、思はずヨロ／＼とよろめきました。

その隙に脱兎の勢ひ、人通りの杜絶えたお濠端を、お銀は飛ぶやうに走つて行くのです。

軍平には、もはや疑ふ餘地はありません。いまゝで、信じ切つてゐたお銀に裏切られたと思ふと、よけいに腹が立つのです。

「待てツ、變心者！」

軍平は隙さず追かけました。

夜風は、お濠の松に鳴つて、恐い響を立てゝ居ます。追ふ者と追はれる者と、二つの足音が、入れ違ひにバタ／＼と大地を踏み鳴らして行きます。

でも、お銀は女の足です。殊に足搦へのチヤンと出來た、軍平に敵ふ筈はありません。

あれからズツと駈續けて、神田佐久間町一丁目和泉橋近くへ來た時、たう／＼追つかれてしまひました。

「待てツ」

軍平の手が、後からお銀の襟にかゝりました。

「渡せ、お墨付を……渡さねば、斬るぞ！」

軍平の聲が嚇しかゝつて來ます。

「あゝ、あたしは、愛で斬られてしまふのか」

と、お銀は、背筋がゾツと寒くなりました。

「しかし死ぬなら、お墨付を、シツカリ抱きしめたまゝ、長七郎さまのことを思ひながら斬られよう」

といふ覺悟も湧いて來たのです。

それでも、逃れるだけは、逃れようと思ひました。